



# ユーザーズガイド

**TD-4210D**

## 目次

<b>本ガイドの使い方</b> .....	<b>1</b>
注意事項の定義 .....	2
一般的なご注意 .....	3
商標およびライセンス .....	4
オープンソースライセンスに関する特記事項 .....	5
重要事項 .....	6
<b>プリンターをセットアップする</b> .....	<b>7</b>
各部の名称 .....	8
RD ロールをセットする .....	10
センサーの位置を確認する .....	13
電源コードを接続する .....	16
電源をオン/オフにする .....	17
<b>ソフトウェアをインストールする</b> .....	<b>18</b>
プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする .....	19
使用できるアプリケーション .....	20
プリンターをパソコンに接続する .....	21
USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する .....	22
<b>パソコンを使用してラベルを作成、印刷する</b> .....	<b>23</b>
P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) .....	24
P-touch Editor Express モードのメイン画面 (Windows) .....	25
P-touch Editor Professional モードのメイン画面 (Windows) .....	26
P-touch Editor Snap モードのメイン画面 (Windows) .....	27
P-touch Editor を使用してラベルを印刷する (Windows) .....	28
ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する .....	29
USB インターフェイスを使用して印刷する (マストレージモード) .....	30
プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する .....	31
ラベルを複数のプリンターで分散印刷して印刷時間を短縮する (Windows) .....	32
プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する (Windows) .....	35
<b>プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows)</b> .....	<b>36</b>
P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) .....	37
P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 (Windows) .....	38
パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows) .....	39
プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows) .....	47
プリンターのデータを削除する (Windows) .....	48
転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows) .....	49
P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows) ...	51
<b>テンプレートを保存または管理する (P-touch Library)</b> .....	<b>55</b>
P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows) .....	56
P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows) .....	57
P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows) .....	58
<b>アップデート</b> .....	<b>60</b>
P-touch Editor をアップデートする (Windows) .....	61
ファームウェアを更新する .....	62
<b>プリンターの設定</b> .....	<b>64</b>

■ ホーム > 目次




プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) .....	65
プリンター設定ツールの本体設定 (Windows) .....	67
プリンター設定ツールの P-touch Template 設定 (Windows) .....	72
プリンター設定ツールの用紙サイズ設定 (Windows) .....	74
複数のプリンターに設定の変更を適用する (Windows) .....	79
プリンターの設定を確認する .....	80
<b>日常のお手入れ .....</b>	<b>81</b>
プリンターを清掃する .....	82
<b>トラブルシューティング .....</b>	<b>84</b>
本製品に問題がある場合は .....	85
エラーとメンテナンスの表示 .....	86
印刷の問題 .....	88
バージョン情報 .....	92
プリンターをリセットする .....	93
<b>付録 .....</b>	<b>94</b>
仕様 .....	95
ソフトウェア開発キット .....	97
用紙自動検知 .....	98
用紙自動検知の概要 .....	99
用紙自動検知機能を使用する .....	100
別売品 .....	101
プリンターのその他の部品を清掃する .....	102
ハクリユニットオプションを変更する .....	105
カットオプションを変更する .....	106
アフターサービスのご案内 .....	107

## 本ガイドの使い方

- [注意事項の定義](#)
- [一般的なご注意](#)
- [商標およびライセンス](#)
- [オープンソースライセンスに関する特記事項](#)
- [重要事項](#)

## 注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。


 <b>警告</b>	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 <b>注意</b>	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
<b>重要</b>	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
<b>お願い</b>	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示します。
<b>太字</b>	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。

### 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

## 一般的なご注意

### RD ロール

- ブラザーが提供する付属品および消耗品を使用してください (マークが付いています)。
- 水分、汚れ、油分が付着している場所にラベルを貼ると、はがれやすくなる場合があります。ラベルを貼る前に、ラベルを貼る場所の表面を拭いてください。
- RD ロールは涼しく暗い場所に保管し、開封後はすぐにご使用ください。
- RD ロールを直射日光、高温、高湿、風、ほこりにさらさないでください。ラベルが剥がれたり、変色したりする恐れがあります。
- ラベルの印刷面を爪や金属でこすったり、濡れた手で触ったりすると、色が変わったり、あせたりする恐れがあります。
- 決して、人、動物、植物にラベルを貼らないでください。許可なく、公共財産または私有財産にラベルを貼らないでください。
- RD ロールの最後のラベルは正常に印刷されない場合があるため、各ロールにはパッケージに記載されている量よりも多い量のラベルが含まれています。
- ラベルを貼った後にはがすと、ラベルの一部が表面に残る場合があります。
- ラベルを貼ると、はがすのが困難になる場合があります。
- 警告および安全上の注意点については、「安全にお使いいただくために」をご覧ください。

### ✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

## 商標およびライセンス

- Android および Google Chrome は、Google LLC の商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Epson ESC/P は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Mac、Safari、iPad、iPhone、iPod touch は、Apple Inc.の商標です。
- Mozilla および Firefox は、Mozilla Foundation の登録商標です。
- QR コード生成プログラム Copyright © 2008 DENSO WAVE INCORPORATED.
- BarStar Pro Encode Library (PDF417、Micro PDF417、DataMatrix、MaxiCode、AztecCode、GS1 Composite、GS1 Databar、Code93、MSI/Plessey、POSTNET、Intelligent Mail Barcode)  
Copyright © 2007 AINIX Corporation.All rights reserved.
- Blue SDK  
Copyright © 1995-2018 OpenSynergy GmbH.  
All rights reserved.All unpublished rights reserved.
- Portions of this software are copyright © 2014 The FreeType Project ([www.freetype.org](http://www.freetype.org)). All rights reserved.

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

### ✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

## オープンソースライセンスに関する特記事項

本製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。

オープンソースライセンスに関する特記事項については、サポートサイト ([support.brother.co.jp](https://support.brother.co.jp)) でお使いの機種種の **製品マニュアル** ページを参照してください。

### ✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)



## 重要事項

- 本書の内容ならびに製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。
- ブラザー工業株式会社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を保有し、誤植やその他の出版関連の誤りを含む（ただし必ずしもこれに限定されない）記載内容によって生じた、いかなる損害（間接損害を含む）についても責任は負いません。
- 本書に掲載されている画面イメージは、お使いのパソコンのオペレーティングシステム、ご使用の機種、ソフトウェアバージョンによって異なる場合があります。
- 安全に正しくお使いいただけるよう、ご使用になる前に必ず本製品に同梱されているすべての文書をお読みください。
- イラストに示されているプリンターは、ご使用の機器と異なる場合があります。
- ご利用できる付属品は国によって異なる場合があります。
- 最新バージョンの P-touch Editor を使用することをお勧めします。

### ✓ 関連情報

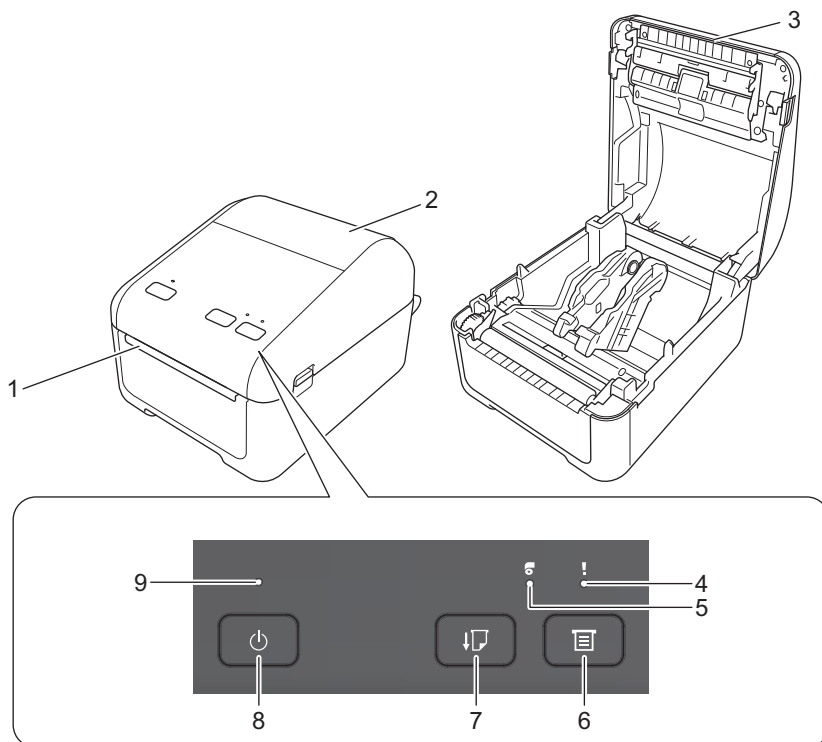
- [本ガイドの使い方](#)




## プリンターをセットアップする


- 各部の名称
- RD ロールをセットする
- センサーの位置を確認する
- 電源コードを接続する
- 電源をオン/オフにする

## 各部の名称

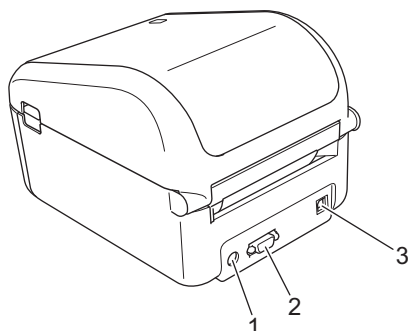
### 前面



1. ラベル出カスロット
2. ロールカバー
3. ティアバー
4. ステータス LED
5. ロール LED
6.  (機能) ボタン
7.  (給紙) ボタン
8.  (電源) ボタン
9. 電源 LED

 印刷を一時停止するには、いずれかのボタンを押します。再度ボタンを押すと、印刷を再開します。ページ全体を印刷した後でのみ一時停止できます。最後のページやページ間では一時停止できません。

### 背面




1. 電源ポート

---

2. シリアルポート

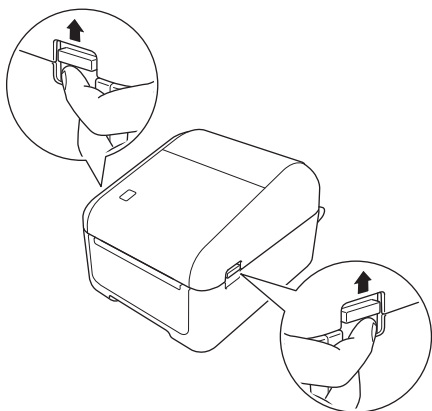
3. USB ポート

 **関連情報**

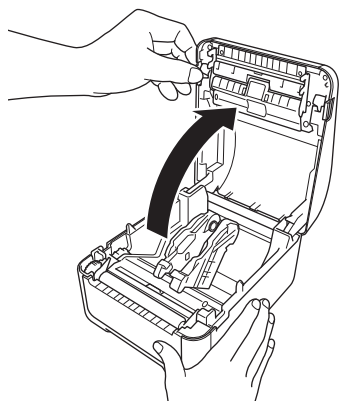
- [プリンターをセットアップする](#)
-

## RD ロールをセットする

1. 電源ボタンを長押しして、プリンターの電源を切ります。
2. プリンターの両側にある解除レバーを引き、ロールカバーのロックを解除します。



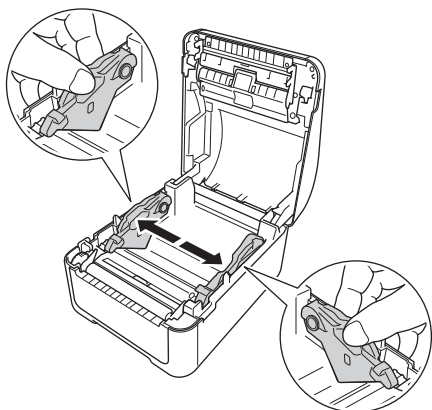
3. プリンターの前面を持ち、ロールカバーをしっかりと持って持ち上げ、開きます。



### ⚠ 注意

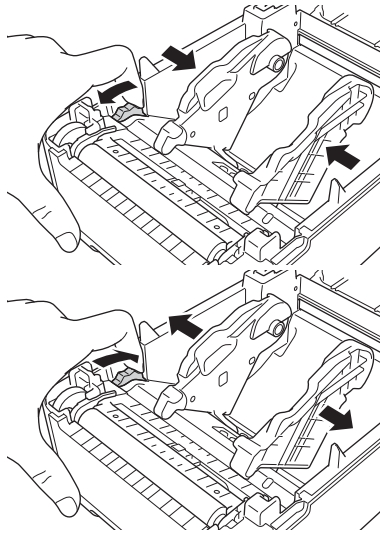
ティアバーを手で直接触らないでください。ケガをする恐れがあります。

4. 両方のロールガイドを外側にスライドさせます。

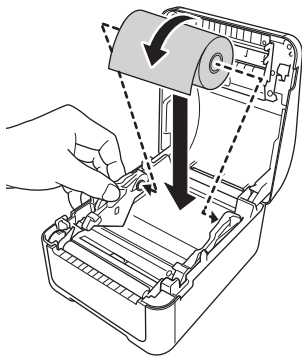




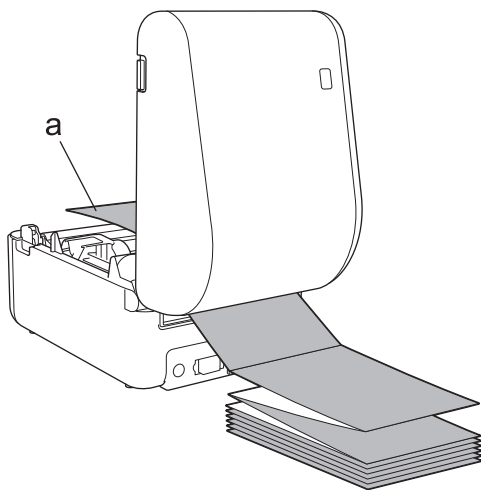
調整ダイヤルを回し、ロールガイドを適切な場所でロックします。



5. イラストのように、ラベルの印刷面を上にしてロールを挿入します。



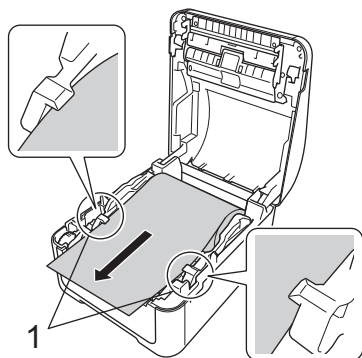
ファンフォールド紙の場合  
イラストのようにファンフォールド紙を挿入します。



a. 印刷面

ファンフォールド紙を使用するときは、ロールガイドを調整します。

6. 用紙押さえ (1) の下に、ロールの端を送ります。  
用紙の先端をラベル出カスロットから少し出します。



7. 所定の位置で固定されるまで、ロールカバーを閉じます。



### ⚠ 注意

ロールカバーを閉めるときは注意してください。カバーの上部と下部の間に指を挟んでけがをする恐れがあります。

### 重要

- プリンターに印刷済みのラベルを残さないでください。ラベルが詰まる恐れがあります。
- 使用しないときは、プリンター内からすべてのロールを取り外し、ロールカバーを閉じて、プリンターにほこりやゴミが溜まらないようにしてください。

### ✓ 関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

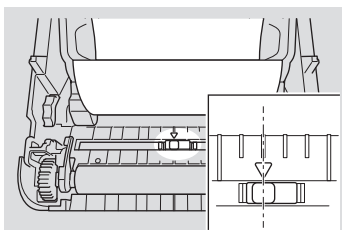
## センサーの位置を確認する

RD ロールやその他の種類のロールを使用するときは、使用する用紙の種類に応じてセンサーの位置を確認する必要があります。RD ロール以外のロールも使用できます。

- >> 黒マークなしのプレカット紙ラベル
- >> 黒マーク付きのプレカット紙ラベル
- >> 黒マークなしのレシート用紙
- >> 黒マーク付きの用紙
- >> 穴あき用紙
- >> リストバンド

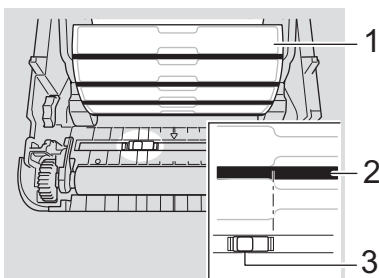
### 黒マークなしのプレカット紙ラベル

透過型/ギャップセンサーでラベルの先端を検出し、正しい位置にラベルを送ります。  
プリンターの▼にスライダを合わせます。



### 黒マーク付きのプレカット紙ラベル

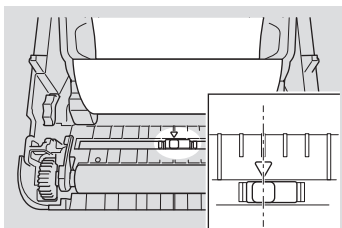
反射型/黒マークセンサーでマークを検出し、正しい位置に用紙を送ります。  
イラストのようにスライダの位置を合わせます。



1. 用紙の裏面
2. 黒マーク
3. 反射型/黒マークセンサー

### 黒マークなしのレシート用紙

反射型/黒マークセンサーで用紙切れを検出します。  
プリンターの▼にスライダを合わせます。

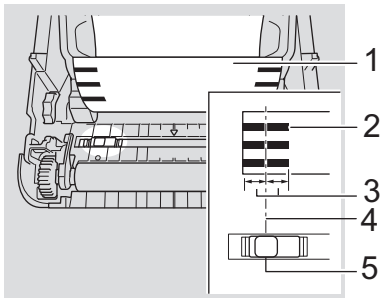


### 黒マーク付きの用紙

反射型/黒マークセンサーでマークを検出し、正しい位置に用紙を送ります。



スライダーを用紙の黒マークの中央に合わせます。



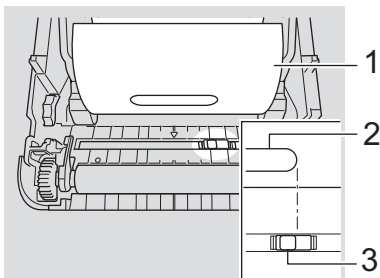
1. 用紙の裏面
2. 黒マーク
3. 4mm 以上  
黒マークの中央から左右にそれぞれ 4mm 以上の長さがあることを確認します。
4. 黒マークの中央
5. 反射型/黒マークセンサー



最大幅が 118mm の用紙を使用する場合は、反射型/黒マークセンサーで黒マークを検出できるように、用紙の左右どちらかの端から 12mm 以上内側まで黒マークを付けてください。黒マークが短かすぎると、反射型/黒マークセンサーで検出できません。

## 穴あき用紙

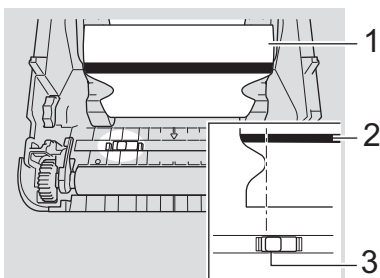
反射型/黒マークセンサーで穴を検出し、正しい位置に用紙を送ります。  
イラストのようにスライダーの位置を合わせます。



1. 用紙の裏面
2. 用紙の穴
3. 反射型/黒マークセンサー

## リストバンド

反射型/黒マークセンサーでマークを検出し、正しい位置に用紙を送ります。  
イラストのようにスライダーの位置を合わせます。



1. 用紙の裏面
2. 黒マーク
3. 反射型/黒マークセンサー



## 関連情報

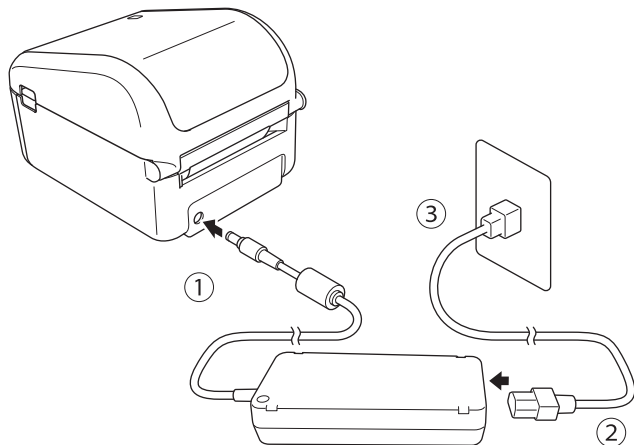
- [プリンターをセットアップする](#)

### 関連トピック：

- [用紙自動検知](#)

## 電源コードを接続する


1. AC アダプターをプリンターに接続します。
2. AC 電源コードを AC アダプターに接続します。
3. AC 電源コードを、アース付き AC 電源コンセントに差し込みます。




### ✓ 関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

## 電源をオン/オフにする

- プリンターの電源をオンにするには、 を押します。



 を押して、ロールの端を合わせます。

電源 LED が緑色に点灯します。

- プリンターの電源をオフにするには、電源 LED が消灯するまで  を長押しします。

### お願い

プリンターの電源をオフにするときは、電源 LED が消灯するまで AC アダプターと AC 電源コードを抜かないでください。



### 関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

## ソフトウェアをインストールする

- プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする
- プリンターをパソコンに接続する

## プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする

パソコンから印刷するために、プリンタードライバー、P-touch Editor、およびその他のアプリケーションをパソコンにインストールします。


1. [install.brother](http://install.brother) にアクセスして、ソフトウェア/製品マニュアルインストーラーをダウンロードします。
2. ダウンロードしたインストーラーをダブルクリックし、画面の説明に従ってインストール作業を進めます。
3. インストールが完了したら、ダイアログボックスを閉じます。

### ✓ 関連情報

- [ソフトウェアをインストールする](#)
  - [使用できるアプリケーション](#)

## 使用できるアプリケーション

### Windows で使用できるアプリケーション

アプリケーション	機能
P-touch Editor	付属の描画ツールを使用して、さまざまなフォントやテキストのスタイルの作成、画像のインポート、バーコードの挿入により、カスタムラベルをデザイン、印刷できます。
P-touch Transfer Manager	テンプレートやその他のデータをプリンターに転送し、データのバックアップをパソコンに保存することができます。 このアプリケーションは P-touch Editor とともにインストールされます。
P-touch Library	P-touch Editor テンプレートを管理、印刷します。 P-touch Library を使用してテンプレートを印刷することができます。 このアプリケーションは P-touch Editor とともにインストールされます。
P-touch Update Software	ソフトウェアを最新のバージョンに更新します。
プリンター設定ツール	プリンターの設定をパソコンから指定します。
Font Manager	プリンターにフォントを転送したり、プリンターからフォントを削除したりできます。転送したフォントは、さまざまな印刷コマンドを使用してアクセスおよび印刷できます。  <b>フォント使用許可について</b> フォントを使用する際は、正当な各フォント所有者の定めるすべての条件に従う必要があります。フォントをダウンロードする前に、フォントを使用するための正当なライセンスを所有していることを確認し、定められた条件を順守する必要があります。そうでない場合は、フォントをダウンロードすることはできません。

### ✓ 関連情報

- [プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする](#)

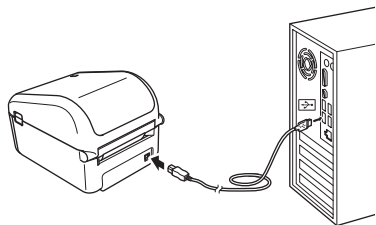
## ■ プリンターをパソコンに接続する

- USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する



## USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する

1. USB ケーブルを接続する前に、プリンターの電源が入っていないことを確認します。
2. USB ケーブルをプリンター背面の USB ポートに接続し、次にパソコンに接続します。



3. プリンターの電源をオンにします。

### ✓ 関連情報

- [プリンターをパソコンに接続する](#)

## パソコンを使用してラベルを作成、印刷する

- P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)
- P-touch Editor を使用してラベルを印刷する (Windows)
- ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する
- ラベルを複数のプリンターで分散印刷して印刷時間を短縮する (Windows)
- プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する (Windows)

## P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)

プリンターをパソコンと共に使用するには、P-touch Editor とプリンタードライバーをインストールします。最新のドライバーとソフトウェアについては、サポートサイト ([support.brother.co.jp](http://support.brother.co.jp)) で、お使いの機種種のソフトウェアダウンロードページにアクセスしてください。

1. P-touch Editor  を起動します。

• **Windows 10 の場合：**

**スタート > Brother P-touch > P-touch Editor** をクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

• **Windows 8.1 の場合：**

**アプリ**画面上の **P-touch Editor** アイコンをクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

P-touch Editor が起動します。

2. 以下のいずれかを行います。

- 既存のレイアウトを開くには、**開く** (1) をクリックします。
- プリセットレイアウトをデータベースに接続するには、**データベースを接続する** (2) の隣のチェックボックスを選択します。
- 新しいレイアウトを作成するには、**新しいレイアウト** 枠内 (3) をダブルクリックするか、**新しいレイアウト** 枠内 (3) をクリックしてから**→**をクリックします。
- プリセットレイアウトを使用して新しいレイアウトを作成するには、**カテゴリーボタン** (4) をダブルクリックするか、**カテゴリーボタン** (4) を選択して**→**をクリックします。



起動時の P-touch Editor の動作を変更するには、P-touch Editor のメニューバーで**ツール > オプション**をクリックして、**オプション**ダイアログボックスを表示します。左側で、**全般**項目を選択してから、**起動時の設定**下の**動作**リストボックスで希望の設定を選択します。

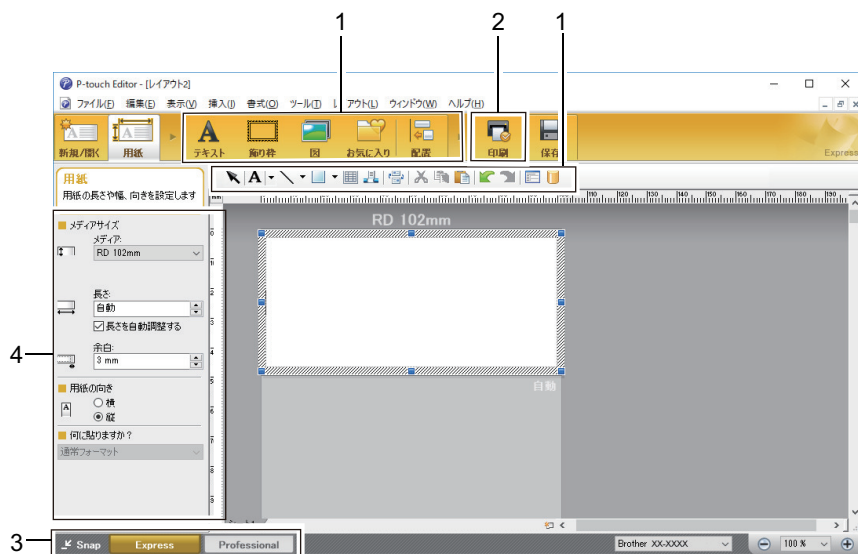
### ✓ 関連情報

- パソコンを使用してラベルを作成、印刷する
  - P-touch Editor Express モードのメイン画面 (Windows)
  - P-touch Editor Professional モードのメイン画面 (Windows)
  - P-touch Editor Snap モードのメイン画面 (Windows)

▲ ホーム > パソコンを使用してラベルを作成、印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Express モードのメイン画面 (Windows)

## P-touch Editor Express モードのメイン画面 (Windows)

Express モードでは、文字や画像を含むレイアウトをすばやく作成できます。



1. 編集ツールバー
2. 印刷ボタン
3. モード切替ボタン
4. プロパティパレット

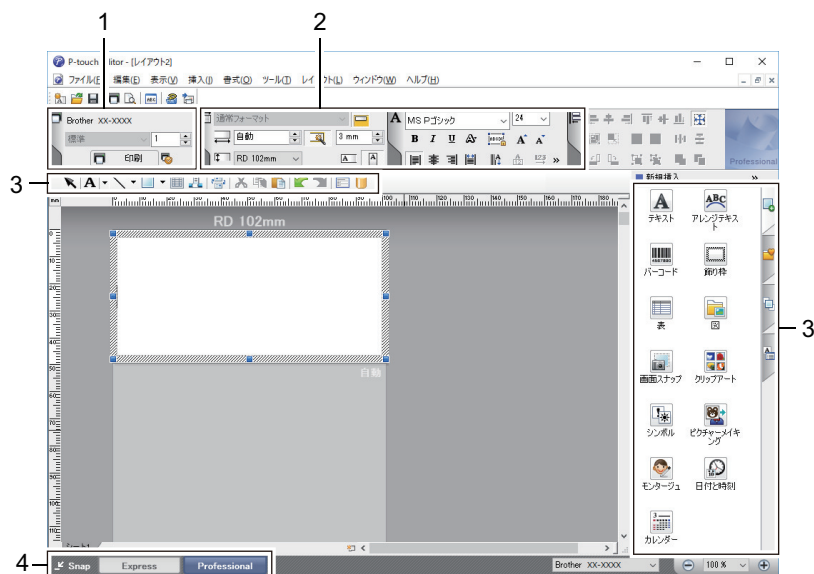
### ✓ 関連情報

- [P-touch Editor を使用してラベルを作成する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > パソコンを使用してラベルを作成、印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Professional モードのメイン画面 (Windows)

## P-touch Editor Professional モードのメイン画面 (Windows)

Professional モードでは、各種の高度なツールやオプションを使用してレイアウトを作成できます。



1. 印刷メニュー
2. プロパティパレット
3. 編集ツールバー
4. モード切替ボタン

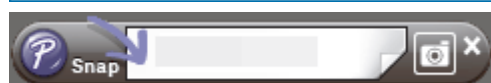
### ✓ 関連情報

- P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成、印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Snap モードのメイン画面 (Windows)

## P-touch Editor Snap モードのメイン画面 (Windows)

Snap モードでは、パソコン画面のすべてまたは一部を取り込み、それを画像として印刷できます。



### ✓ 関連情報


- P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)

## P-touch Editor を使用してラベルを印刷する (Windows)

- >> Express モード
- >> Professional モード
- >> Snap モード


### Express モード

印刷前に印刷画面で設定を行ってください。


メニューバーの**ファイル** > **印刷**をクリックするか、 (印刷) をクリックします。

### Professional モード

印刷前に印刷画面で設定を行ってください。

メニューバーの**ファイル** > **印刷**をクリックするか、 をクリックします。



設定を変更せずに印刷を開始するには、 をクリックします。

### Snap モード

テキストを入力して、 をクリックします。

### ✓ 関連情報

- ・ [パソコンを使用してラベルを作成、印刷する](#)

---

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成、印刷する > ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する

## ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する

- USB インターフェイスを使用して印刷する（マスタストレージモード）
- プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する





## USB インターフェイスを使用して印刷する（マストレージモード）

マストレージ機能を使用すると、プリンタードライバーをインストールすることなく、USB インターフェイスを使用してプリンターにファイルを送信できます。

この機能は、次の場合に便利です。

- ソフトウェアツールを使用せずに、コマンドファイル（BIN ファイル形式）に保存された印刷設定をプリンターに適用したり、テンプレート（BLF ファイル形式）を追加する場合。どちらのファイルの種類も管理者が配布する必要があります。
- プリンタードライバーをインストールせずにコマンドを実行する場合。
- データの印刷および送信をする USB ホスト機能を備えたオペレーティングシステム（Windows 以外のオペレーティングシステムを含む）を搭載した機器を使用する場合。

1. プリンターの電源が入っていないことを確認します。

2.  を押しながらか、 を押します。

電源 LED が緑色に点灯します。

3. USB でパソコンまたはモバイル端末をプリンターに接続します。

プリンターのマストレージ領域が、パソコンまたは機器の画面上にフォルダーとして表示されます。



マストレージ領域が自動的に表示されない場合は、パソコンまたはモバイル端末のオペレーティングシステムの説明書でマストレージ領域にアクセスする方法を参照してください。

4. コピーするファイルをマストレージ領域にドラッグアンドドロップします。

5.  を押します。

コマンドファイルのコマンドが実行され、ステータス LED が緑色で 1 回点滅します。完了すると、電源 LED が緑色に点灯します。

6. マストレージモードをオフにするには、プリンターの電源を切ります。

## お願い

- プリンターがオフになると、マストレージモードが無効になり、マストレージ領域内のファイルはすべて削除されます。
- この機能は BIN 形式と BLF 形式のファイルのみサポートしています。
- マストレージ領域にフォルダーを作成しないでください。フォルダーを作成しても、フォルダー内のファイルにアクセスすることはできません。
- マストレージ領域の容量は 16MB です。
- 複数のファイルをコピーした場合、コマンドが実行されないことがあります。
- プリンターがマストレージモードになっている間は、USB 接続しか利用できません。
- コピーしたファイルを実行しているときは、マストレージ領域の他のファイルにアクセスしないでください。



## 関連情報

- ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する

## プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する



- マスストレージ機能を使用して、JPEG 画像を印刷することができます。
- 本製品では、ディザリング処理によって、カラー JPEG 画像をモノクロ画像に変換します。
- モノクロ JPEG 画像を送信すると、ディザリング処理によって画像がぼやけて生成される場合があります。
- 画像品質を高めるには、JPEG 画像の前処理をすべてオフにしてみてください。

- JPEG 画像のみ印刷できます。(.jpg 拡張子が付いているファイルに限定されます。)
- ファイルの最大サイズは 16MB です。  
(マスストレージ機能が使用されている場合は 2MB)。
- 最大解像度は次のとおりです。  
高さ × 幅 = 24000 × 832 ドット  
これらの制限を超過した場合、プリンターが受信したデータは破棄され、印刷されません。
- 印刷は 1 ピクセル = 1 ドットで行われます。
- 本製品は、画像を印刷するために、バイナリー処理（単純バイナリー）を行います。
- 画像は、受信したデータの高さと幅の比率で印刷されます。



### 関連情報

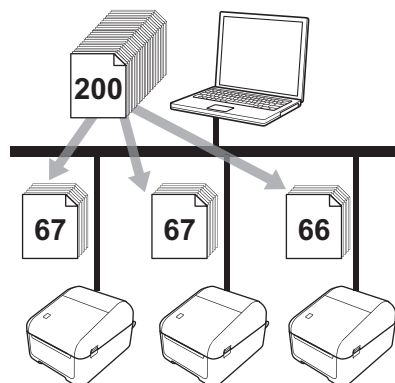
- [ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する](#)

## ラベルを複数のプリンターで分散印刷して印刷時間を短縮する (Windows)

多数のラベルを印刷する場合、USB またはネットワーク接続を経由して複数のプリンター間で分散印刷して、印刷時間を短縮できます。



- 分散印刷機能は、同じ機種名のプリンターでのみ使用できます。
- ページ数は、選択したプリンター間で分割されます。指定したページ数をプリンター間で均等に分割できない場合、表示されているプリンターの順に割り当てられます。



- USB ハブまたはプリントサーバーを使用して接続されているプリンターの情報を検出できないことがあります。印刷する前に、手動で設定を入力し、プリンターで印刷できるかどうかを確認してください。
- お使いの環境で接続テストを実行することをお勧めします。IT 管理者のサポートを受けてください。

1. P-touch Editor で、**ファイル > 印刷**をクリックします。
2. **プロパティ**をクリックします。



---

複数のプリンターを選択している場合は、選択したすべてのプリンターに同じラベルサイズ設定が適用されます。

6. **OK** をクリックしてラベルサイズ設定ダイアログボックスを閉じます。
7. **OK** をクリックして**分散印刷設定**ダイアログボックスを閉じます。  
設定が完了しました。
8. **OK** をクリックして**プロパティ**ダイアログボックスを閉じます。
9. 印刷を開始します。

#### 関連情報

- [パソコンを使用してラベルを作成、印刷する](#)
-

## プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する (Windows)

1. プリンターをパソコンに接続します。
2. 印刷する文書を開きます。
3. アプリケーション上で印刷コマンドを選択します。
4. プリンターを選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。  
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
5. 必要に応じて印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。  
印刷が開始されます。印刷が完了すると、プリンターは印刷を開始する前に選択されていたモードに戻ります。

### ✓ 関連情報

- [パソコンを使用してラベルを作成、印刷する](#)

## プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows)

- P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)
- P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)

## **P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)**

- [P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 \(Windows\)](#)
- [パソコンからプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)
- [プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする \(Windows\)](#)
- [プリンターのデータを削除する \(Windows\)](#)
- [転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する \(Windows\)](#)



## P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 (Windows)

P-touch Editor の一部の機能はプリンターで使用できない機能もあるため、P-touch Editor を使用してテンプレートを作成するときは、以下の点を考慮してください。

作成したテンプレートをプリンターに転送する前に、印刷されるテンプレートのプレビューを確認できます。

### テンプレートの作成に関する注意事項

- プリンターに転送されるテンプレート内のテキストの一部は、プリンターに搭載されている類似のフォントと文字サイズで印刷される場合があります。このため、印刷されたラベルが P-touch Editor で作成したテンプレートのイメージとは異なる場合があります。
- テキストオブジェクト設定によっては、文字サイズが自動的に縮小されたり、一部のテキストが印刷されなかったりする場合があります。このような場合は、テキストオブジェクト設定を変更してください。
- P-touch Editor では個々の文字に書式を設定することができますが、プリンターではテキストのブロックにのみ書式を適用できます。また、一部の文字書式はプリンターでは対応していません。
- P-touch Editor で指定した背景は、プリンターでは対応していません。
- P-touch Editor で、分割印刷機能（ラベルを拡大して、それを複数のラベルに印刷する機能）を使用して作成したレイアウトは転送できません。
- 印刷可能範囲内のラベルの部分のみが印刷されます。
- 印刷範囲からはみ出た部分は、完全に印刷されない場合があります。

### テンプレートの転送に関する注意事項

- 印刷されたラベルは、P-touch Transfer Manager のプレビューで表示されたイメージと異なる場合があります。
- プリンターが対応していない 2 次元バーコードをプリンターに転送すると、画像に変換されます。変換されたバーコードの画像は編集できません。
- プリンターで編集できないオブジェクトが転送されると、すべて画像に変換されます。
- グループ化されたオブジェクトは、ひとつのビットマップデータに変換されます。

### テンプレート以外のデータ転送に関する注意事項

- データベース内のフィールドの数や順序を変更し、その更新のためにデータベース (CSV ファイル) だけを転送すると、データベースがテンプレートと正しくリンクされない場合があります。さらに、転送ファイル内のデータの最初の行は、「フィールド名」としてプリンターに認識させる必要があります。
- プリンターにダウンロードされたロゴ、記号、画像は、すでにプリンターに保存されているフォントや記号に合わせて自動的にサイズ調整されます。

### ✓ 関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

---

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

## パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

テンプレートやその他のデータをプリンターに転送し、データのバックアップをパソコンに保存することができます。

P-touch Transfer Manager を使用するには、P-touch Editor で作成したテンプレートを P-touch Transfer Manager に転送しておく必要があります。

### ✓ 関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)
  - [P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する \(Windows\)](#)
  - [P-touch Transfer Manager のメイン画面 \(Windows\)](#)
  - [パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)

## P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)

1. P-touch Editor  を起動します。

• **Windows 10 の場合 :**

**スタート > Brother P-touch > P-touch Editor** をクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

• **Windows 8.1 の場合 :**

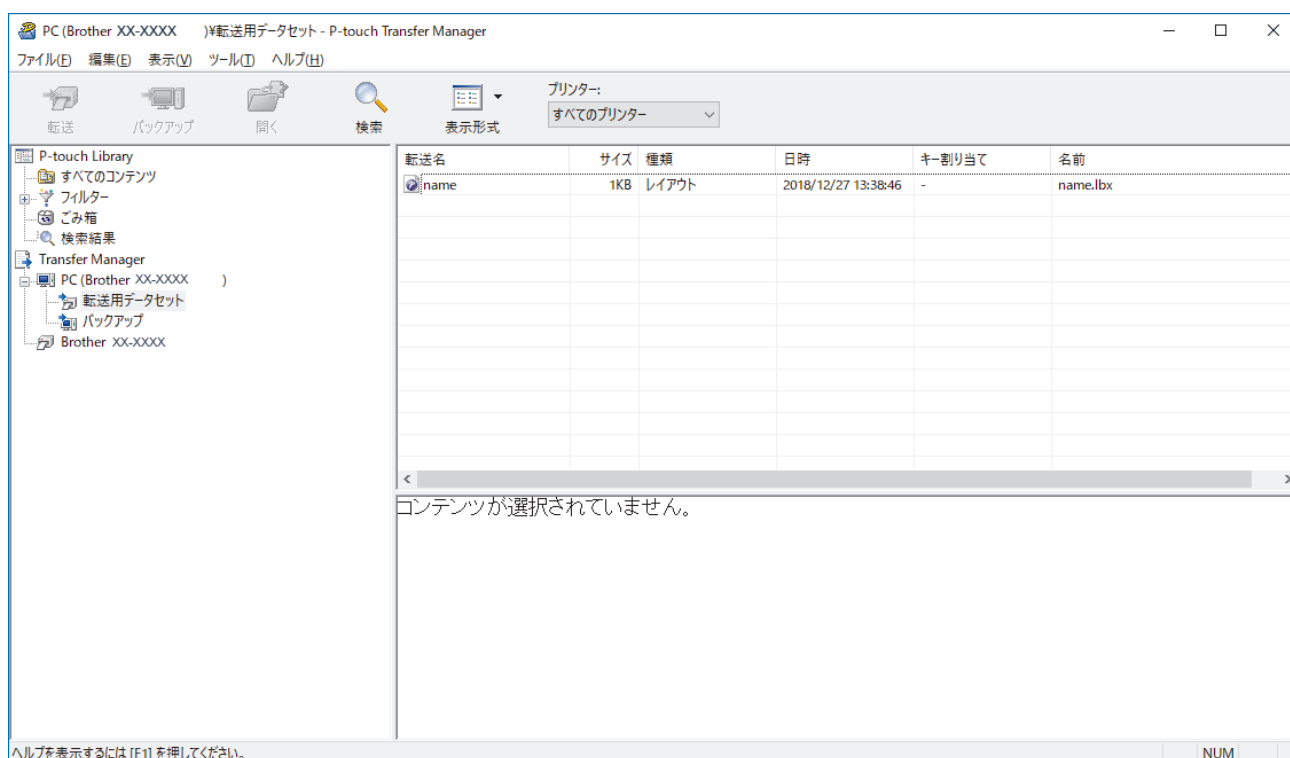
**アプリ画面上の P-touch Editor** アイコンをクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

P-touch Editor が起動します。

2. テンプレートを開くか、ラベルのレイアウトを作成します。

3. **ファイル > テンプレートの転送 > 転送** をクリックします。

P-touch Transfer Manager の画面が表示されます。テンプレートが**転送用データセット**フォルダーに転送されます。

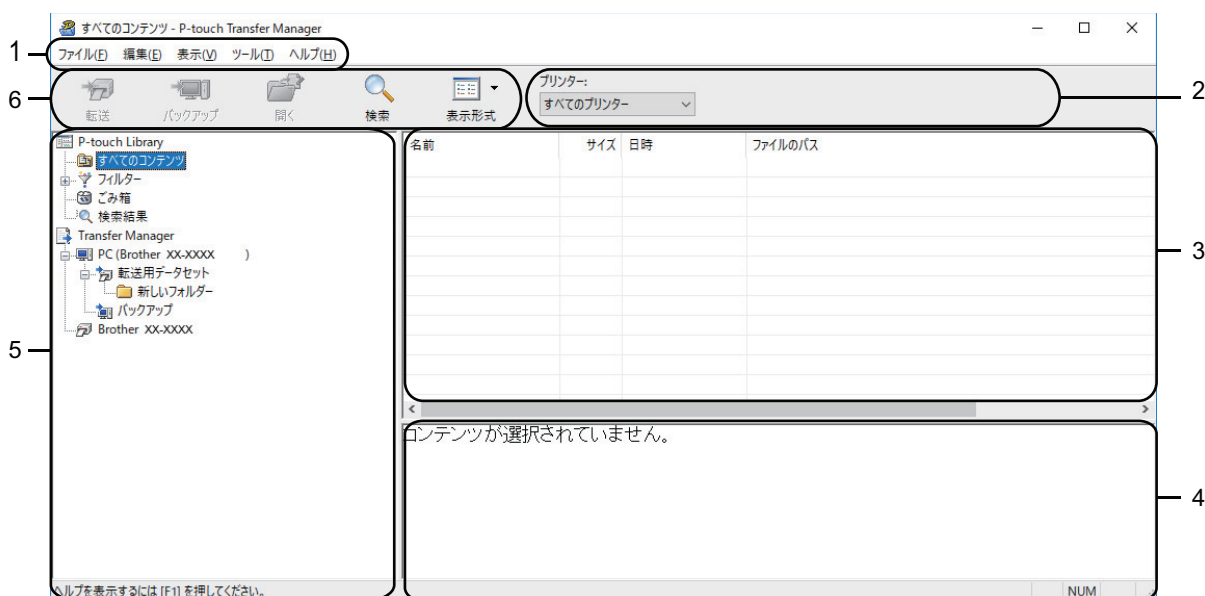


### ✓ 関連情報

- パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > P-touch Transfer Manager のメイン画面 (Windows)

## P-touch Transfer Manager のメイン画面 (Windows)



### 1. メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル（ファイル、編集、表示、ツール、ヘルプメニュー）の下にグループ分けされたさまざまなコマンドにアクセスできます。

### 2. プリンター選択

データを転送するプリンターを選択できます。プリンターを選択すると、選択したプリンターに送信できるデータのみがデータリストに表示されます。

### 3. テンプレート一覧

選択したフォルダー内にあるテンプレートの一覧が表示されます。

### 4. プレビュー

テンプレート一覧内のテンプレートのプレビューが表示されます。

### 5. フォルダー一覧





フォルダーとプリンターの一覧が表示されます。フォルダーを選択すると、選択したフォルダー内のテンプレートがテンプレート一覧に表示されます。プリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

### 6. ツールバー

頻繁に使用するコマンドにアクセスできます。

## ツールバーアイコンの説明

アイコン	ボタン名	機能
	転送	パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送します。
	転送ファイル保存 (プリンターに接続されていない場合)	他のアプリケーションに転送されるデータのファイル形式を変更します。 マスタストレージモード (USB) を使用してラベルを印刷するときや、BRAdmin Professional (LAN) を使用してデータを転送するときは、ファイル名の拡張子として <b>BLF</b> を選択します。 Transfer Express (USB) を使用してデータを転送するときは、 <b>PDZ</b> を選択します。 使用可能なインターフェイスはお使いの機種によって異なります。

アイコン	ボタン名	機能
	バックアップ	プリンターに保存されているテンプレートとその他のデータを取得し、パソコンに保存します。
	開く	選択したテンプレートを開きます。
	検索	P-touch Library に登録されているテンプレートやその他のデータを検索できます。
	表示形式	ファイルの表示形式を変更します。


## ✓ 関連情報

- ・ [パソコンからプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)


▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する (Windows)

## パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する (Windows)

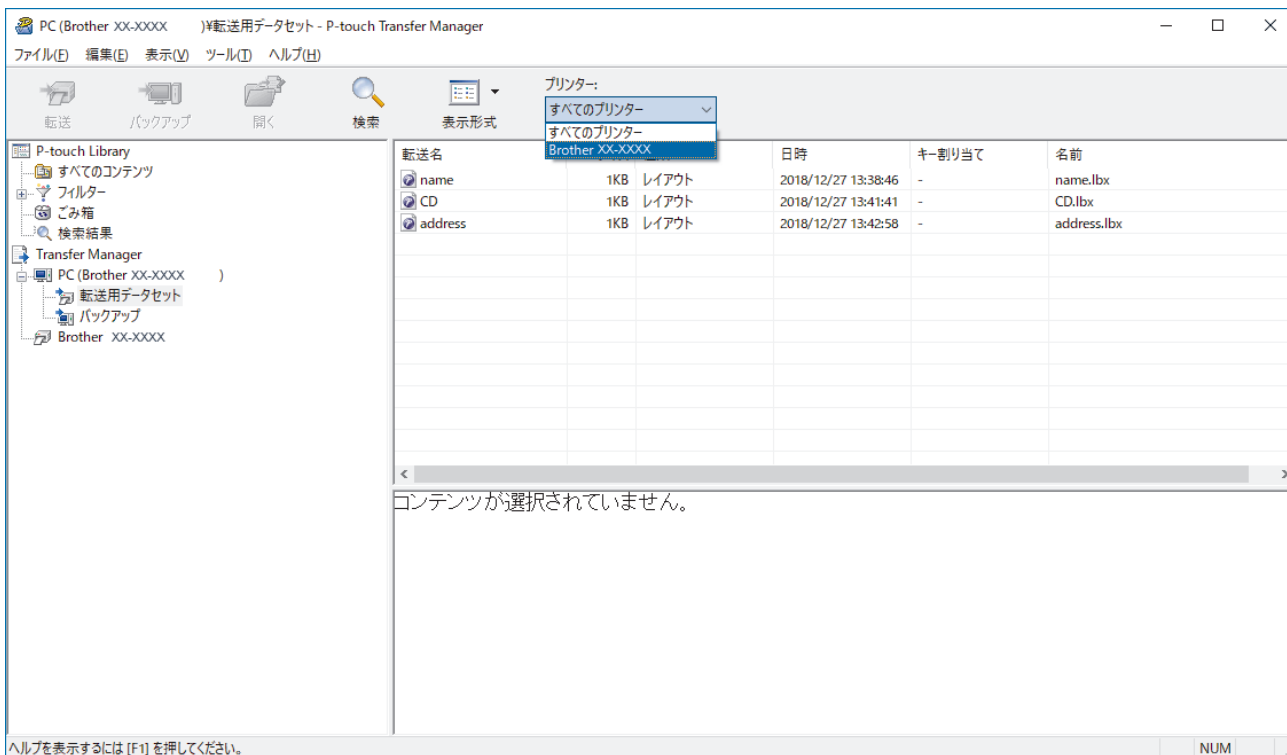
パソコンからプリンターにテンプレート、データベース、画像を転送できます。

 携帯端末からプリンターにテンプレートを転送する方法については、「関連情報」をご覧ください。

1. USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源をオンにします。  
フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。  
フォルダー表示でプリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

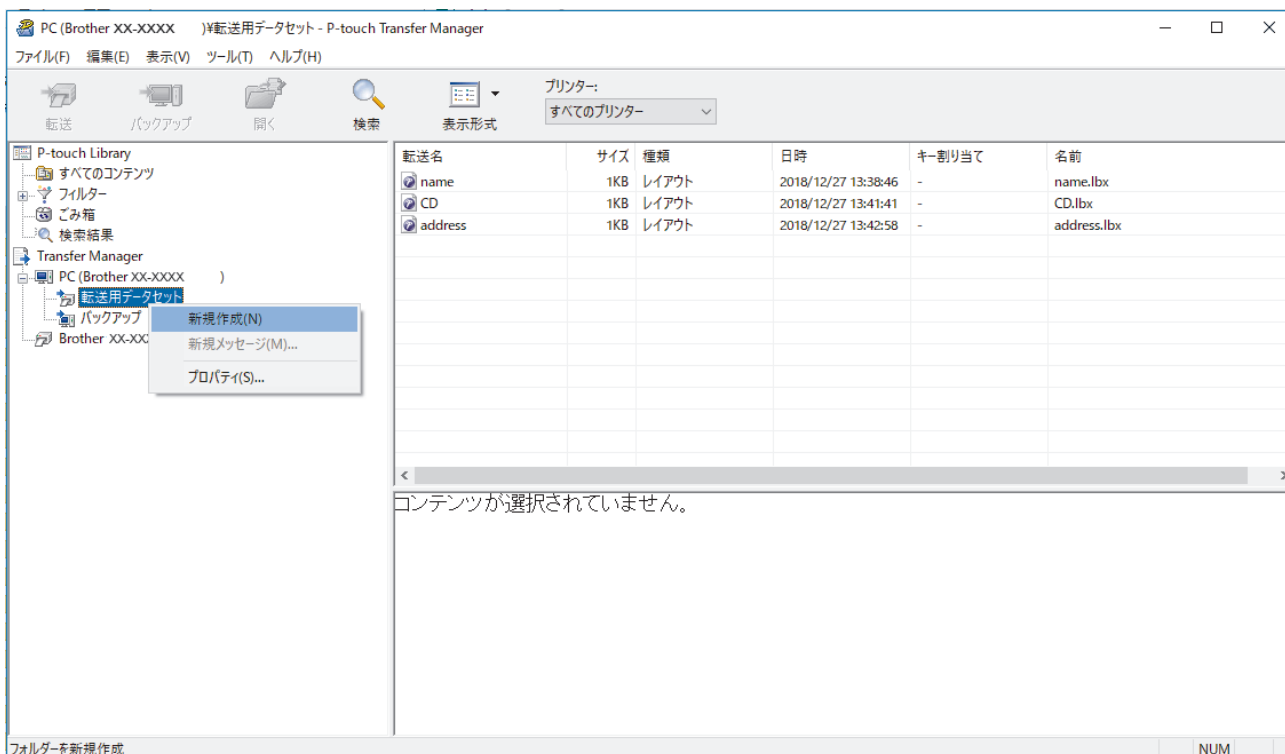
 プリンターが接続されていないか、オフラインの場合、フォルダー表示にそれらのデータは表示されません。

2. テンプレートやその他のデータを転送するプリンターを選択します。



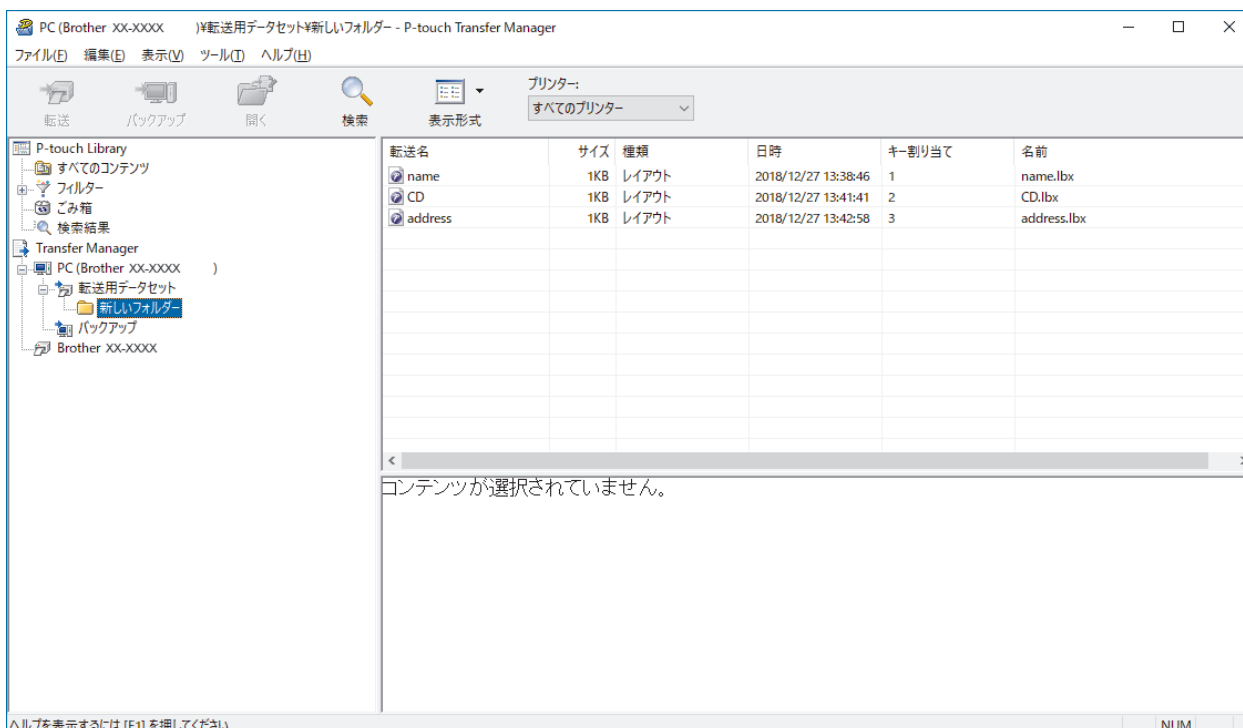
転送名	サイズ	レイアウト	日時	キー割り当て	名前
name	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:38:46	-	name.lbx
CD	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:41:41	-	CD.lbx
address	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:42:58	-	address.lbx

3. 転送用データセットフォルダーを右クリックし、**新規作成**を選択して、新しいフォルダーを作成します。




4. 以下のいずれかを行います。

- 転送するテンプレートやその他のデータをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。
- 複数のテンプレートやその他のデータを転送するには、転送するファイルをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。ファイルを新しいフォルダーに入れると、各ファイルにキー番号（プリンター内のメモリー位置）が割り当てられます。

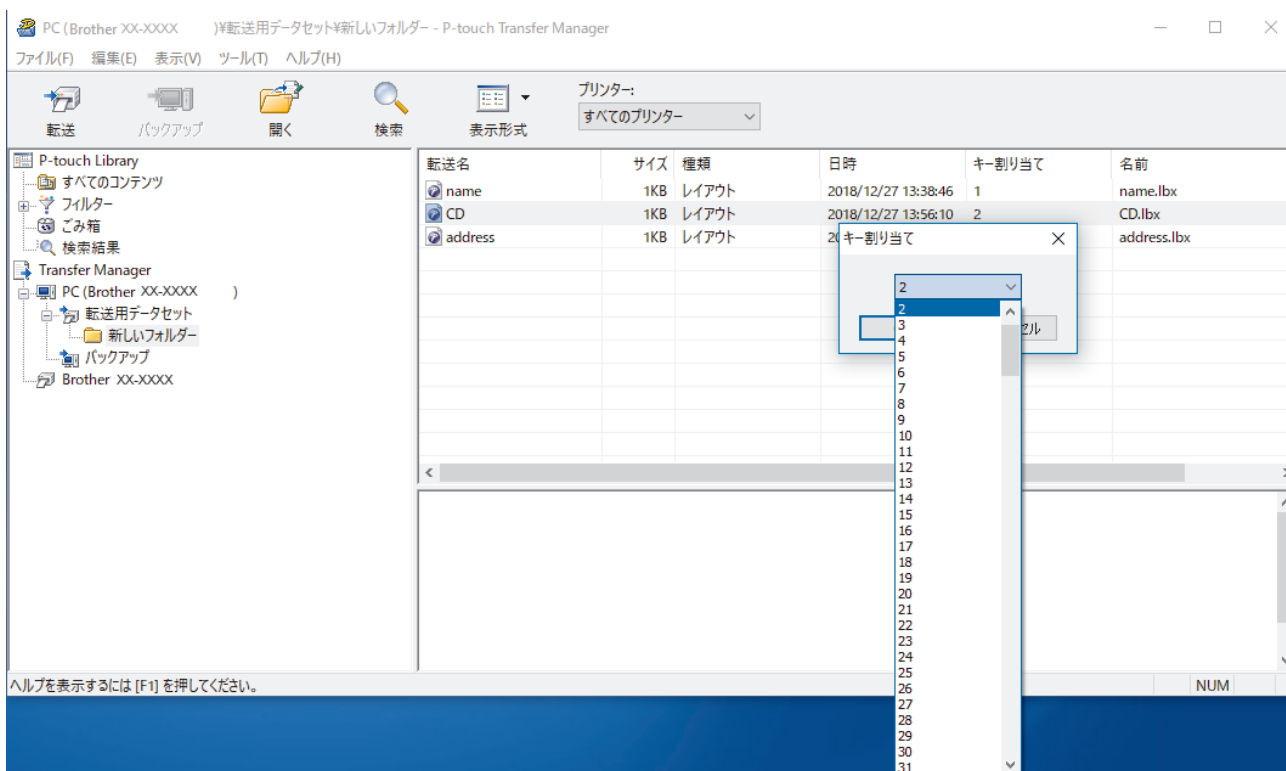



データの種類	転送可能な項目の最大数	制限の詳細
テンプレート	255	各テンプレートには、最大で 255 個のオブジェクトを含めることができます。
データベース	255	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CSV ファイルのみを転送できます。</li> <li>• 各 CSV ファイルには、最大で 65,000 件の値を含めることができます。</li> </ul>

データの種類	転送可能な項目の最大数	制限の詳細
画像（ユーザー定義文字）	255	<ul style="list-style-type: none"> <li>BMP ファイルのみを転送できます。</li> <li>モノクロの BMP ファイルを使用することをお勧めします。</li> <li>サイズ制限は 2560 x 2560 ピクセルです。</li> <li>幅広の画像は端が切り取られる可能性があります。</li> </ul>

- 
 プリンター設定レポートを印刷して、転送ファイルメモリー内の空き容量を確認できます。空き容量については、レポートの **Available memory (使用可能なメモリ)** を参照してください。 **Available memory: \*\*\*\*B (使用可能なメモリ)** に表示される空き容量は、実際に使用可能な容量と異なる場合があります。
- 以下の項目を選択すると、テンプレートとその他のデータを表示することができます。
  - 転送用データセットフォルダー内のフォルダー
  - すべてのコンテンツ
  - フィルターの下のいずれかのカテゴリー（レイアウトなど）

5. 項目に割り当てられたキー番号を変更するには、項目を右クリックし、**キー割り当て**メニューを選択して、希望のキー番号を選択します。



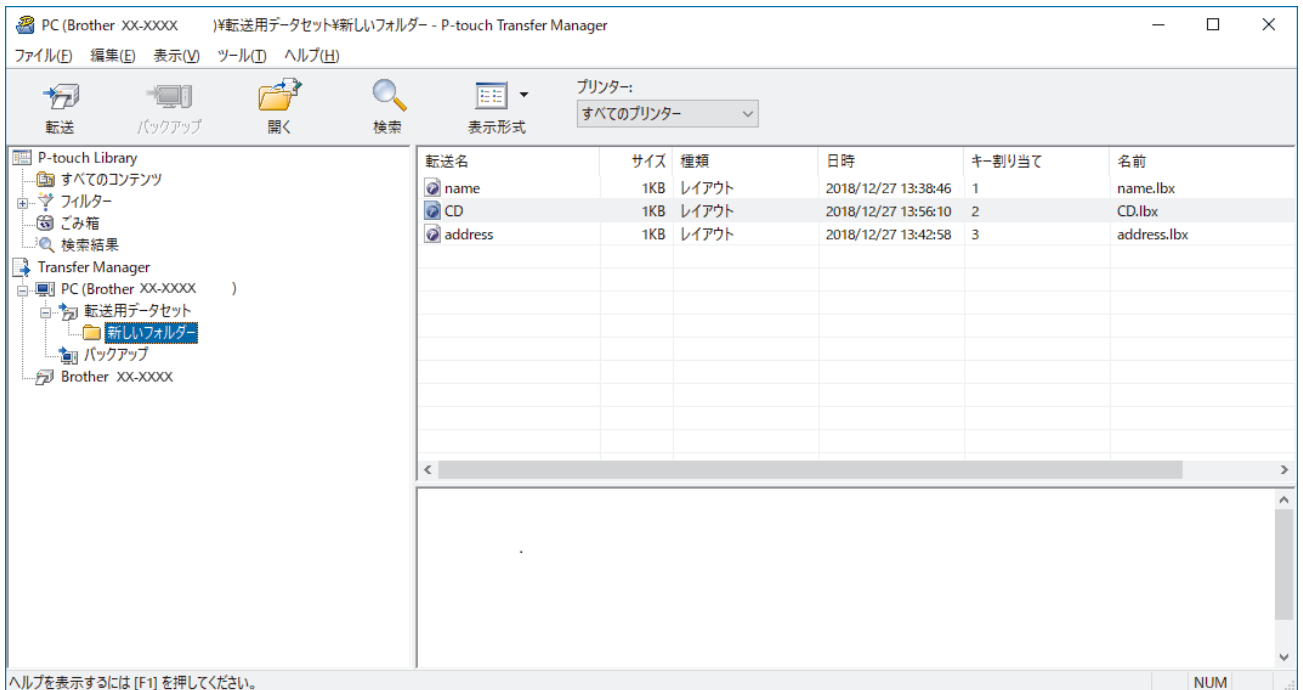
- 
 データベース内のデータを除いて、プリンターに転送されるすべてのデータにキー番号が割り当てられます。
- プリンターに転送されるテンプレートまたはその他のデータに、プリンターにすでに保存されている別のテンプレートと同じキー番号が割り当てられると、新しいテンプレートで古いテンプレートを上書きします。テンプレートやその他のデータをバックアップすることで、プリンターに保存されている割り当て済みのテンプレートのキー番号を確認できます。
- プリンターのメモリーがいっぱいになった場合は、プリンターのメモリーから1つまたは複数のテンプレートを削除してください。

6. 転送するテンプレートやその他のデータの名前を変更するには、変更したい項目をクリックして、新しい名前を入力します。

機種によっては、テンプレート名に使用する文字数が制限されている場合があります。



7. 転送するテンプレートまたはその他のデータが含まれているフォルダーを選択し、**転送**をクリックします。



確認メッセージが表示されます。



- 項目をフォルダーに追加せずに、個々の項目をプリンターに転送することもできます。転送するテンプレートまたはその他のデータを選択し、**転送**をクリックします。
- 1回の操作で複数の項目とフォルダーを選択して転送できます。

8. **OK** をクリックします。

選択した項目がプリンターに転送されます。



### 関連情報

- パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

■ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)

## プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)

プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータを検索し、パソコンに保存できます。

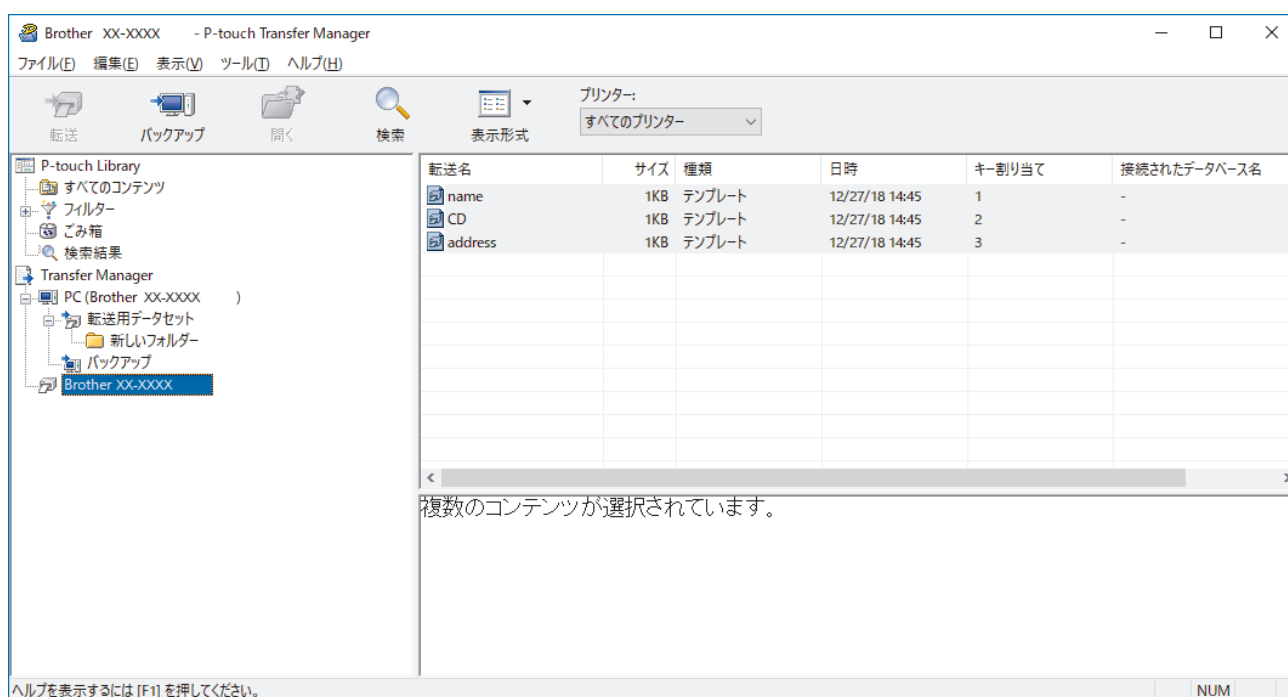


- バックアップされたテンプレートやその他のデータは、パソコン上で編集することはできません。
- プリンターの機種によっては、バックアップされたテンプレートやデータを、異なる機種間で転送できない場合があります。

1. パソコンとプリンターを接続し、プリンターの電源をオンにします。

フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。フォルダー表示でプリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

2. バックアップするプリンターを選択し、**バックアップ**をクリックします。



確認メッセージが表示されます。

3. **OK** をクリックします。

新しいフォルダーがフォルダー表示のプリンターの下に作成されます。フォルダー名はバックアップの日時に基づいて付けられます。プリンターのテンプレートやその他のデータは、すべて新しいフォルダーに転送され、パソコンに保存されます。



### 関連情報

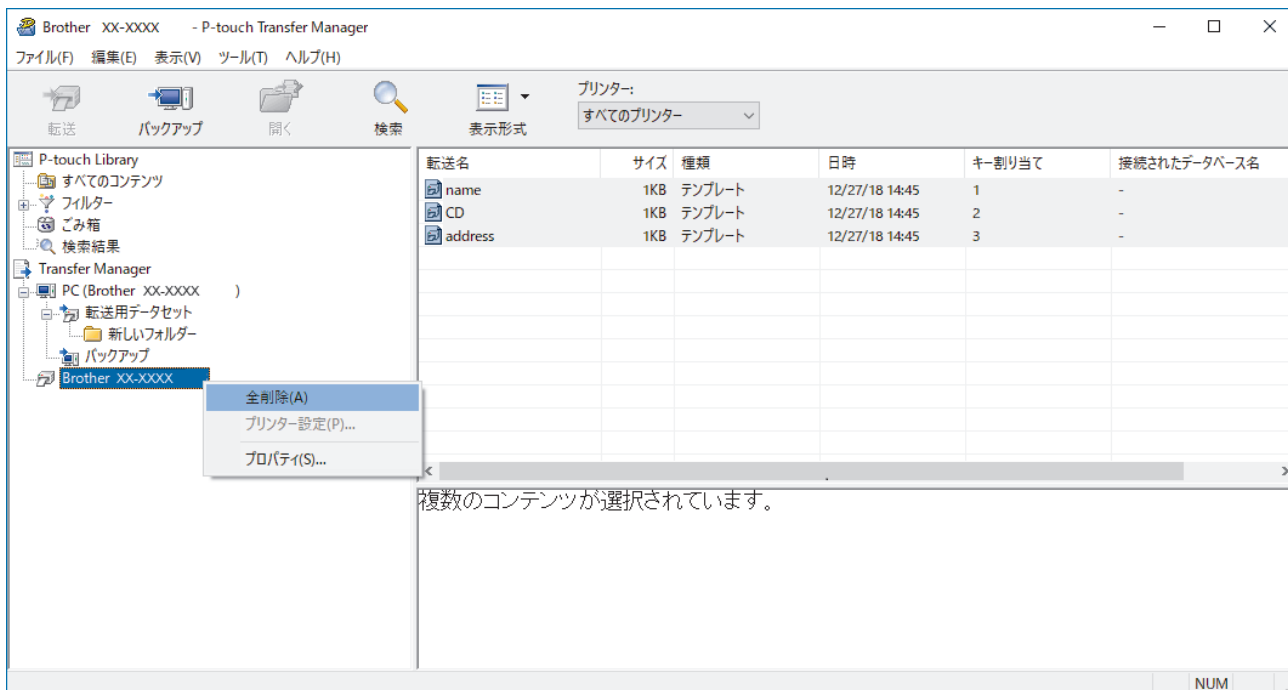
- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > プリンターのデータを削除する (Windows)

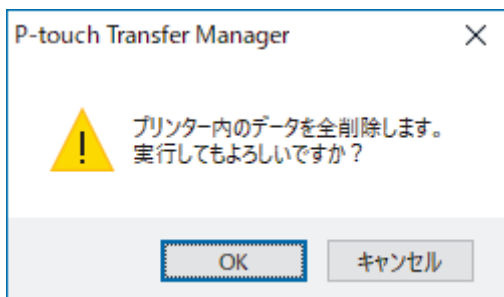
## プリンターのデータを削除する (Windows)

プリンターに保存されたすべてのテンプレートまたはその他のデータを削除できます。

1. パソコンとプリンターを接続し、プリンターの電源をオンにします。  
フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。
2. プリンターを右クリックし、**全削除**メニューを選択します。



確認のメッセージが表示されます。



3. **OK** をクリックします。  
プリンターに保存されたすべてのテンプレートとその他のデータが削除されます。

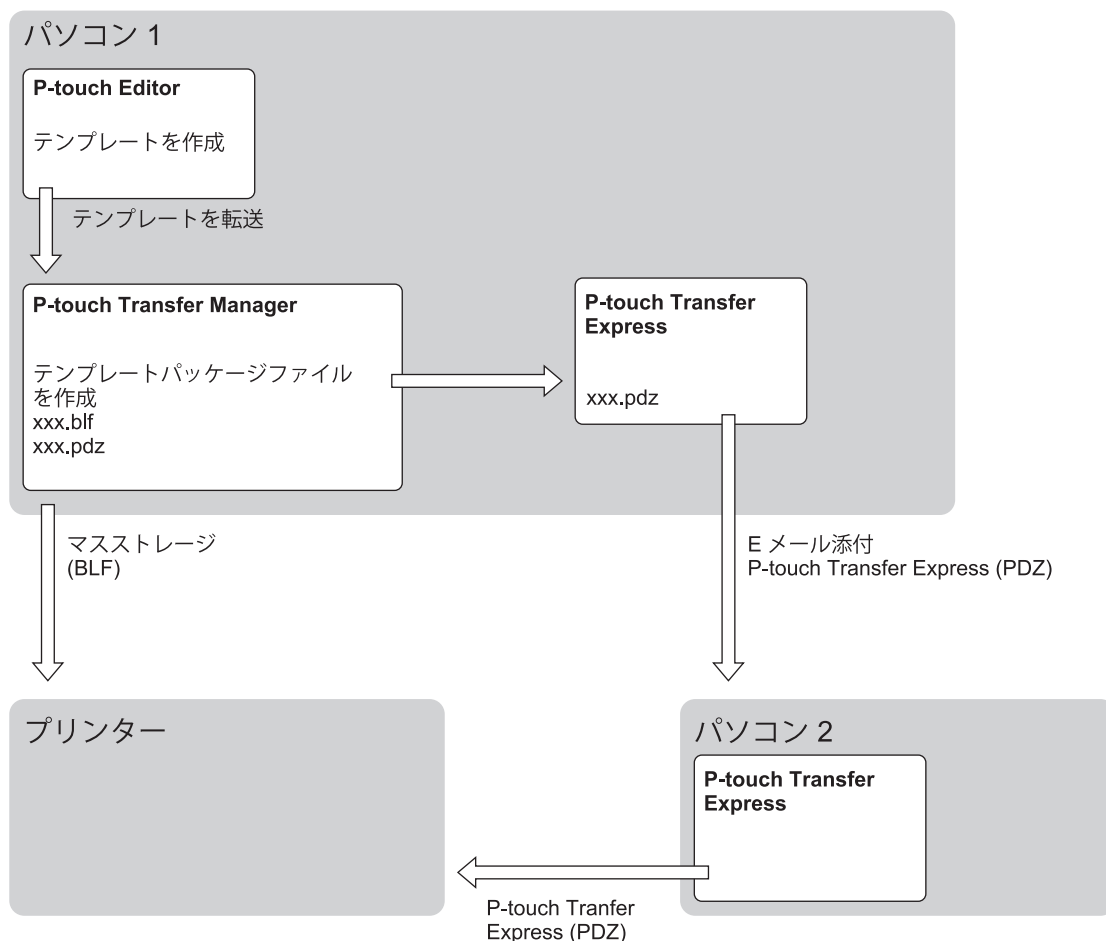
### ✓ 関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

## 転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)

P-touch Editor で作成されたテンプレートデータを、P-touch Transfer Manager を使用して BLF または PDZ 形式で保存し、ネットワークを介してパソコンまたはモバイル端末からプリンターに転送します。

また、マストレージモードを使用して、BLF 形式でファイルを印刷することもできます。



テンプレート転送方法		ファイル形式
パソコンから	P-touch Transfer Express	PDZ
	マストレージ	BLF

1. P-touch Editor を使用してテンプレートを作成し、P-touch Transfer Manager に転送します。



- 詳細については「関連情報」をご覧ください。
- 新しいテンプレートを転送するときは、現在使用されていないキー割り当て番号を (P-touch Transfer Manager で) 指定してください。指定したキー割り当て番号がすでに使用されている場合、既存のテンプレートが新しいテンプレートで上書きされます。

2. プリンターをパソコンに接続せずに、P-touch Transfer Manager 画面で**転送用データセット**フォルダーを選択し、保存するテンプレートを選択します。



同時に複数のテンプレートを選択できます。

3. **ファイル > 転送ファイル保存**をクリックします。

## お願い

転送ファイル保存ボタンは、プリンターがパソコンから切断されているか、オフラインの場合に表示されません。



- 転送用データセットを選択した後に**転送ファイル保存**ボタンをクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが転送ファイル（BLF）または転送パッケージファイル（PDZ）として保存されます。
- 複数のテンプレートを単一の転送ファイル（BLF）または転送パッケージファイル（PDZ）にまとめることができます。

4. **ファイルの種類**欄でテンプレート形式を選択し、名前を入力してテンプレートを保存します。



## 関連情報

- [P-touch Transfer Manager](#) を使用してプリンターにテンプレートを転送する（Windows）

### 関連トピック：

- [P-touch Transfer Manager](#) にテンプレートを転送する（Windows）

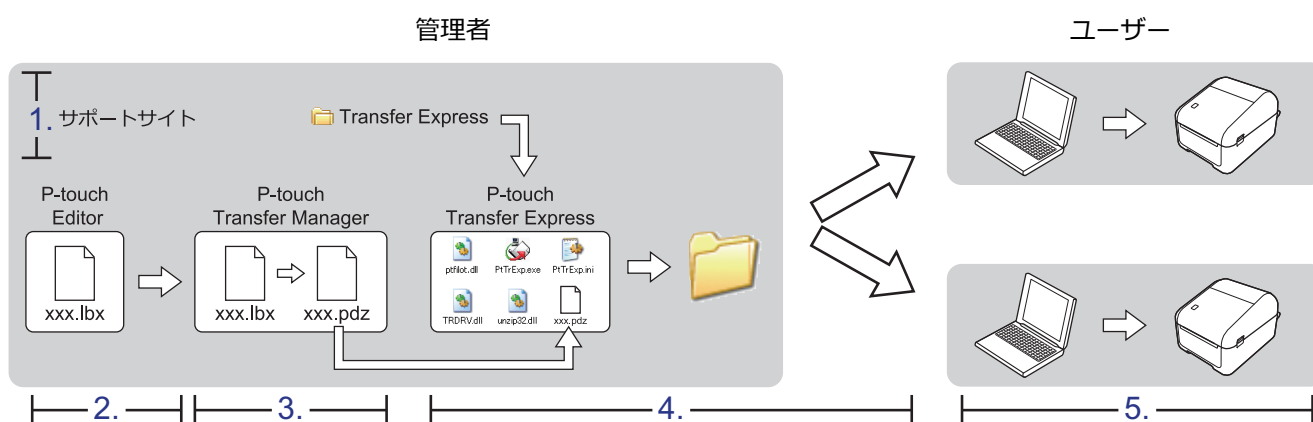
## P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)

P-touch Transfer Express を使用して、プリンターにテンプレートを転送できます。まず、管理者がテンプレートを作成し、次に P-touch Transfer Express と一緒にそのテンプレートを配布します。そうすると、P-touch Transfer Express を使用してテンプレートをプリンターに直接転送できるようになります。

P-touch Transfer Express の最新バージョンをダウンロードするには、サポートサイト ([support.brother.co.jp](http://support.brother.co.jp)) でお使いの機種種の **ソフトウェアダウンロードページ** にアクセスしてください。



- 新しいテンプレートを転送するときは、現在使用されていないキー割り当て番号を (P-touch Transfer Manager で) 指定してください。指定したキー割り当て番号がすでに使用されている場合、既存のテンプレートが新しいテンプレートで上書きされます。
- この機能を利用するには、USB 接続が必要です。



- >> 管理者の作業
- >> ユーザーの作業

### 管理者の作業


- >> P-touch Transfer Express を準備する
- >> P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する
- >> テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存する
- >> 転送パッケージファイル (PDZ) と P-touch Transfer Express を他のユーザーに配布する

### P-touch Transfer Express を準備する

P-touch Transfer Express を使用する前に、プリンタードライバーをインストールする必要があります。

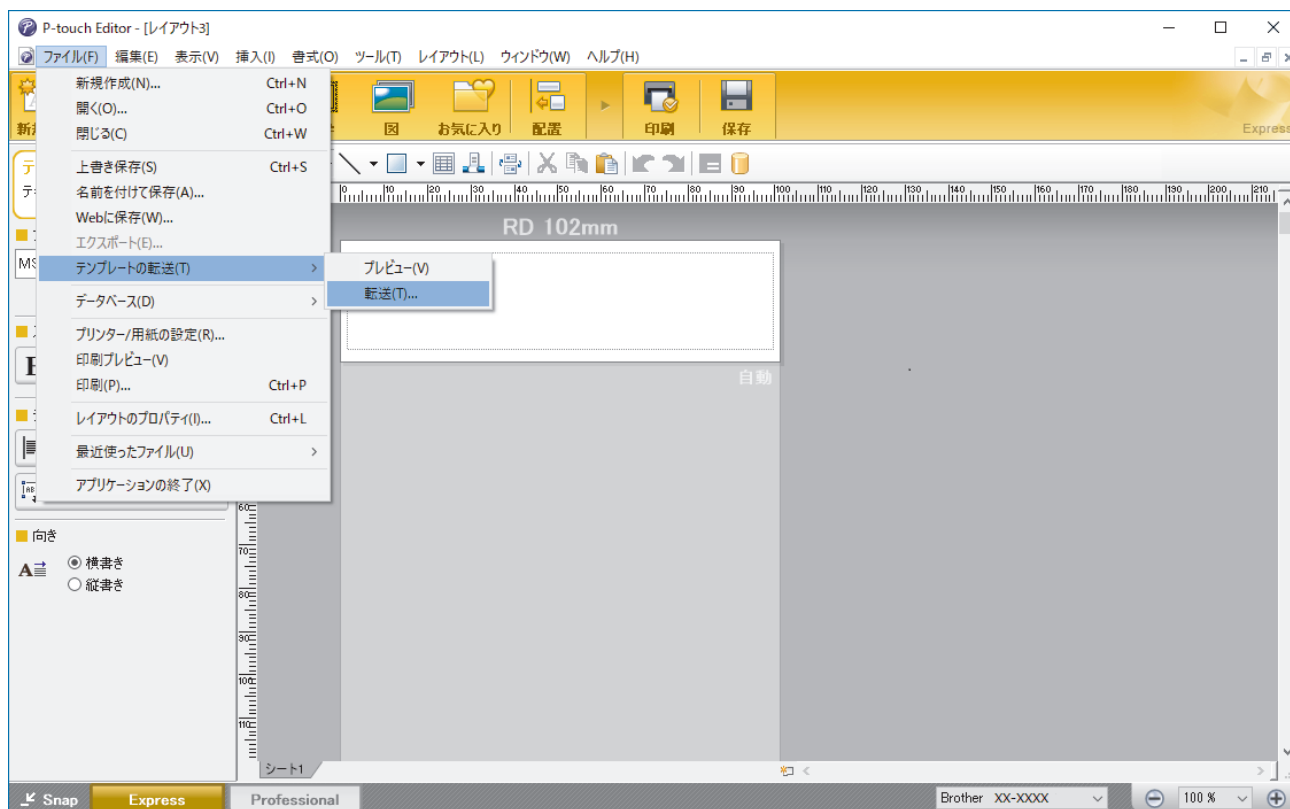
1. パソコンの任意の場所に P-touch Transfer Express をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイル (ZIP) を解凍します。

### P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する

1. P-touch Editor  を起動します。
  - **Windows 10 の場合 :**  
スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
  - **Windows 8.1 の場合 :**  
アプリ画面上の P-touch Editor アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。

P-touch Editor が起動します。

2. テンプレートを開きます。
3. **ファイル > テンプレートの転送 > 転送**をクリックします。



テンプレートが P-touch Transfer Manager に転送されます。P-touch Transfer Manager が起動します。

## テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存する

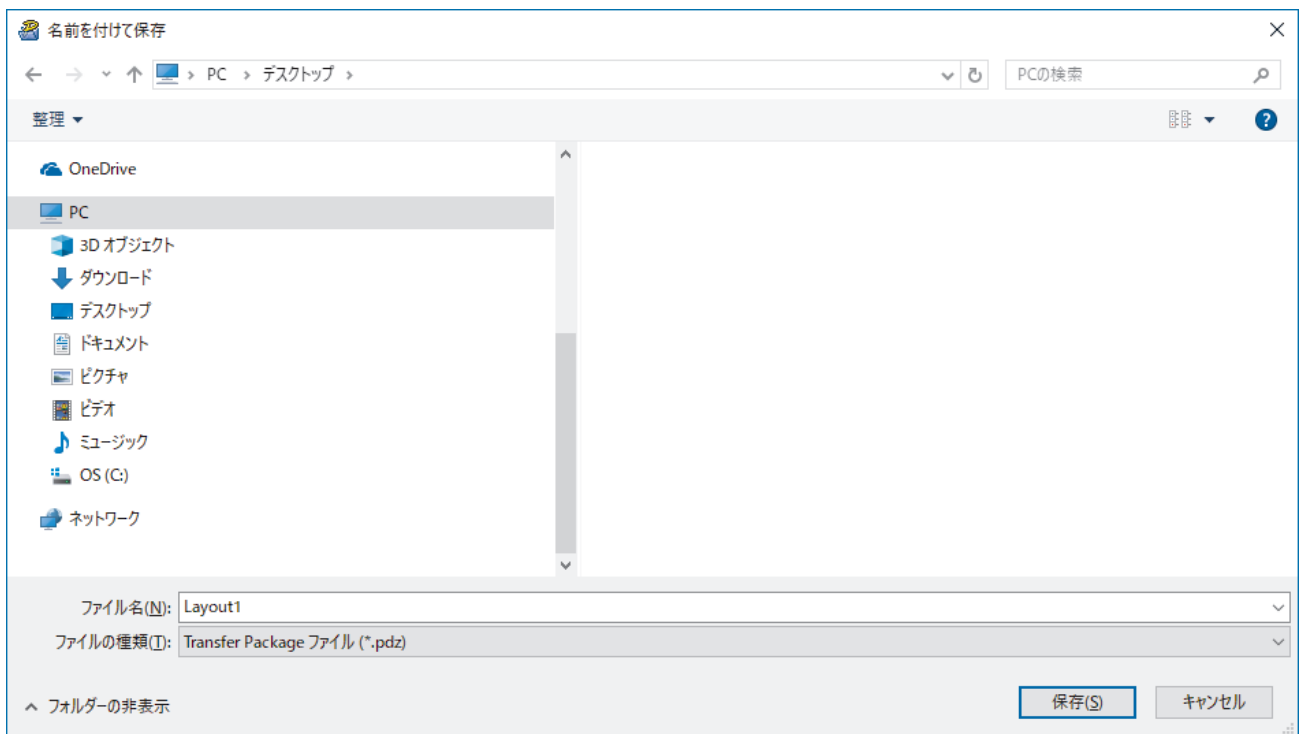
P-touch Transfer Express で使用可能な形式でファイルを作成するために、テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存します。

1. P-touch Transfer Manager の画面で**転送用データセット**フォルダーを選択します。
2. 配布するテンプレートを選択します。
3. **ファイル > 転送ファイル保存**をクリックします。



- **転送ファイル保存**オプションは、プリンターがパソコンから切断されているか、オフラインの場合にのみ表示されます。
- **転送用データセット**フォルダーまたは作成したフォルダーを選択した後に**転送ファイル保存**オプションをクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが転送パッケージファイル (PDZ) として保存されます。
- 複数のテンプレートをひとつの転送パッケージファイル (PDZ) にまとめることができます。

- 名前を入力して、**保存**をクリックします。



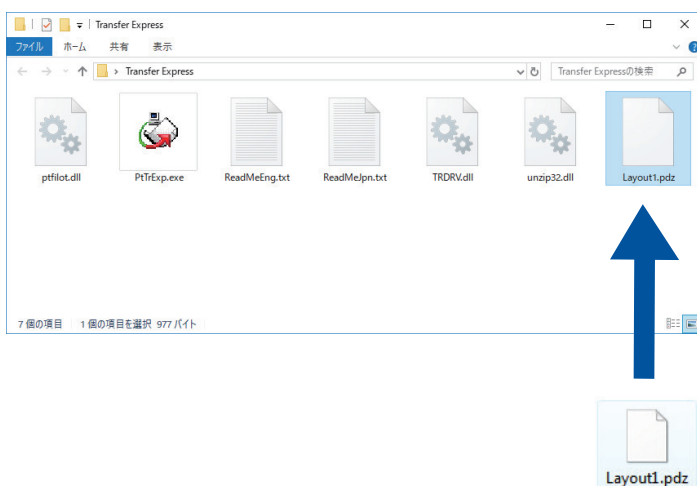
テンプレートが転送パッケージファイル（PDZ）として保存されます。

## 転送パッケージファイル（PDZ）と P-touch Transfer Express を他のユーザーに配布する



P-touch Transfer Express をすでにダウンロードしている場合、管理者が Transfer Express フォルダを送信する必要はありません。この場合、ユーザーは配布された転送パッケージファイルを、ダウンロードしたフォルダに移動して、PtTrExp.exe をダブルクリックするだけで実行できます。

- 転送パッケージファイル（PDZ）をダウンロードフォルダに移動します。



- ダウンロードフォルダ内のすべてのファイルを他のユーザーへ配布します。

## ユーザーの作業

### 転送パッケージファイル（PDZ）をプリンターに転送する

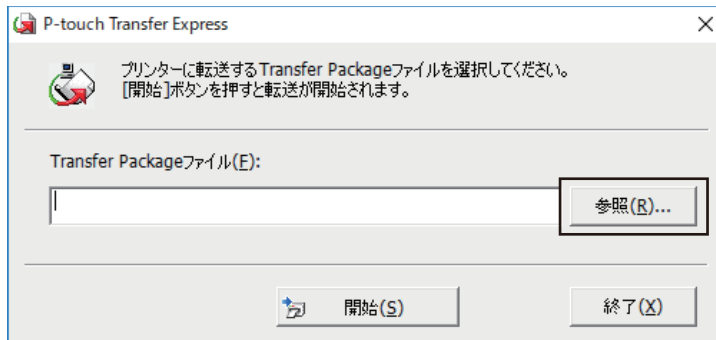
管理者から受け取った P-touch Transfer Express を使用して、転送パッケージファイル（PDZ）をプリンターに転送できます。





テンプレートの転送中は、電源を切らないでください。

1. プリンターの電源をオンにします。
2. USB ケーブルを使用して、プリンターをパソコンに接続します。
3. 管理者から受け取った **PtTrExp.exe** ファイルをダブルクリックします。
4. 以下のいずれかを行います。
  - **PtTrExp.exe** ファイルを含むフォルダー内に転送パッケージファイル (PDZ) がひとつあり、それを転送する場合は**開始**をクリックします。
  - **PtTrExp.exe** ファイルを含むフォルダー内に複数の転送パッケージファイル (PDZ) があり、それらを転送するには以下の操作を行います。
    - a. **参照**をクリックします。



- b. 転送する転送パッケージファイルを選択し、**開く**をクリックします。
  - c. **開始**をクリックします。
  - d. **はい**をクリックします。
5. 完了したら、**OK** をクリックします。

## ✓ 関連情報

- [プリンターにテンプレートを転送する \(P-touch Transfer Manager\) \(Windows\)](#)

## ■ テンプレートを保存または管理する (P-touch Library)

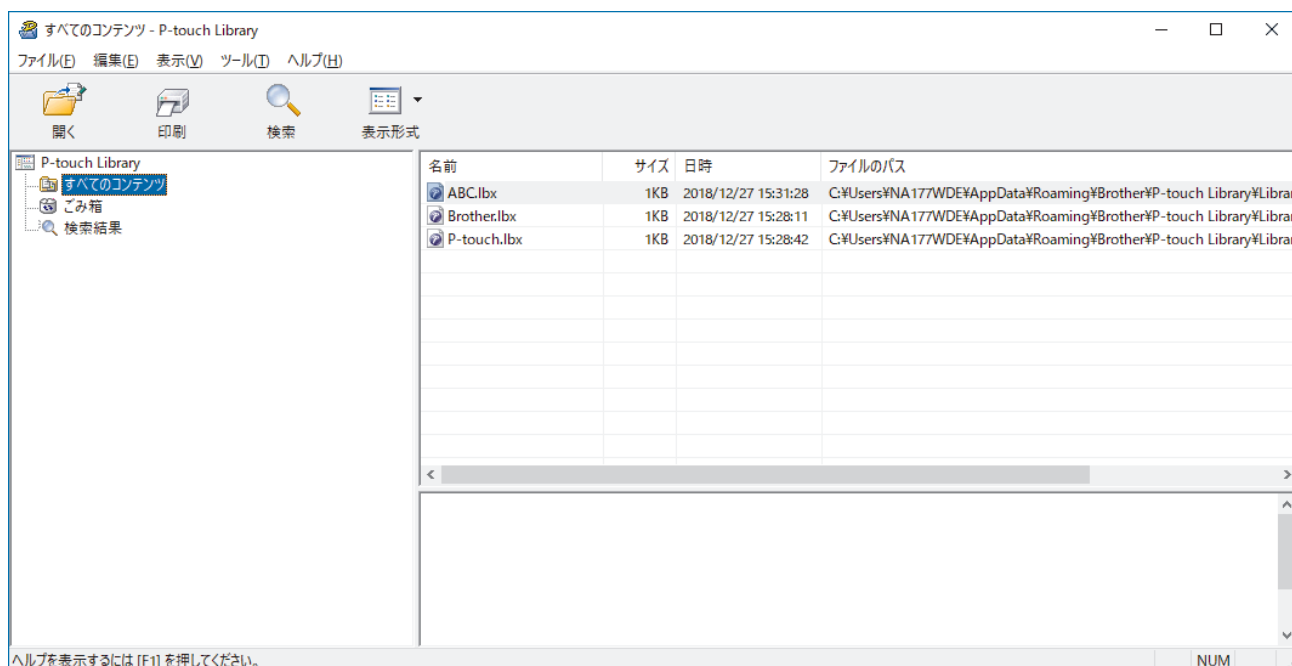
- P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows)
- P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows)
- P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)

## P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows)





1. P-touch Library を開始します。

- **Windows 10 の場合 :**  
スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
- **Windows 8.1 の場合 :**  
アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



### ツールバーアイコンの概要

アイコン	ボタン名	機能
	開く	選択したテンプレートを開きます。
	印刷	プリンターを使用して選択したテンプレートを印刷します。
	検索	P-touch Library に登録されているテンプレートを検索できます。
	表示形式	ファイルの表示形式を変更します。

2. 編集するテンプレートを選択して、開くをクリックします。

テンプレートに関連付けられたプログラムが起動し、テンプレートを編集できるようになります。

### ✓ 関連情報

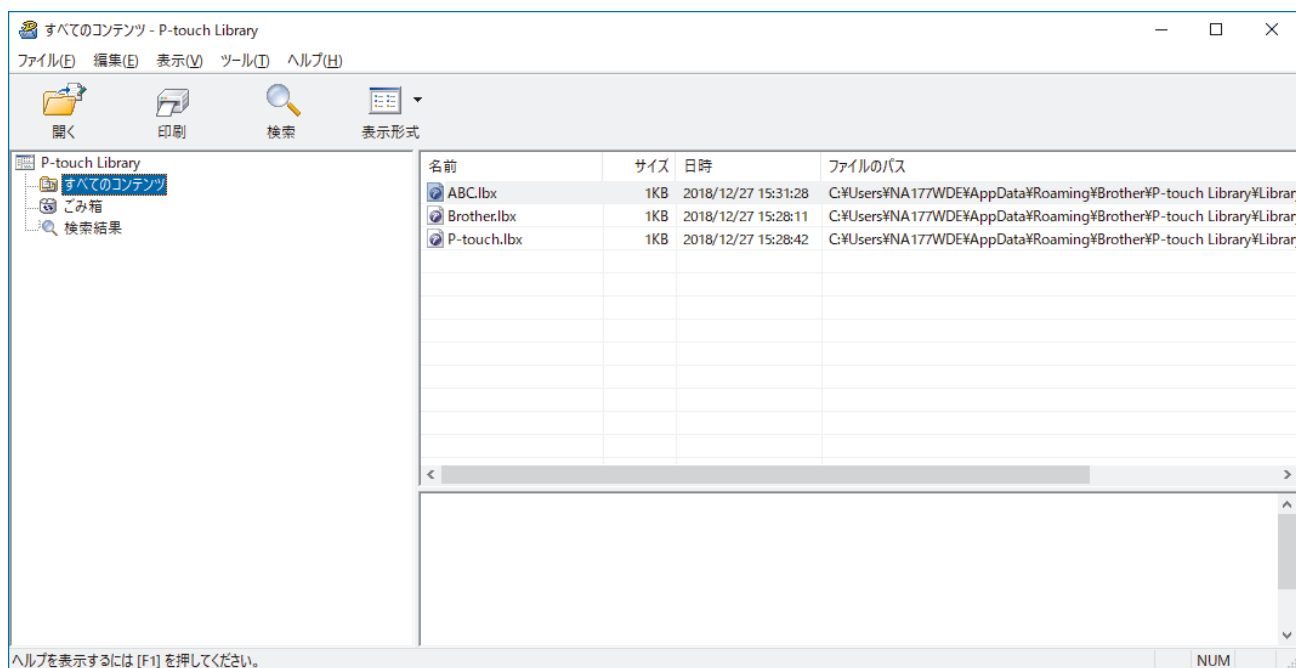
- [テンプレートを保存または管理する \(P-touch Library\)](#)

## P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows)

1. P-touch Library を開始します。

- **Windows 10 の場合 :**  
スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
- **Windows 8.1 の場合 :**  
アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



2. 印刷するテンプレートを選択して、**印刷**をクリックします。  
接続されているプリンターでテンプレートが印刷されます。

### ✓ 関連情報

- [テンプレートを保存または管理する \(P-touch Library\)](#)

▲ ホーム > テンプレートを保存または管理する (P-touch Library) > P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)

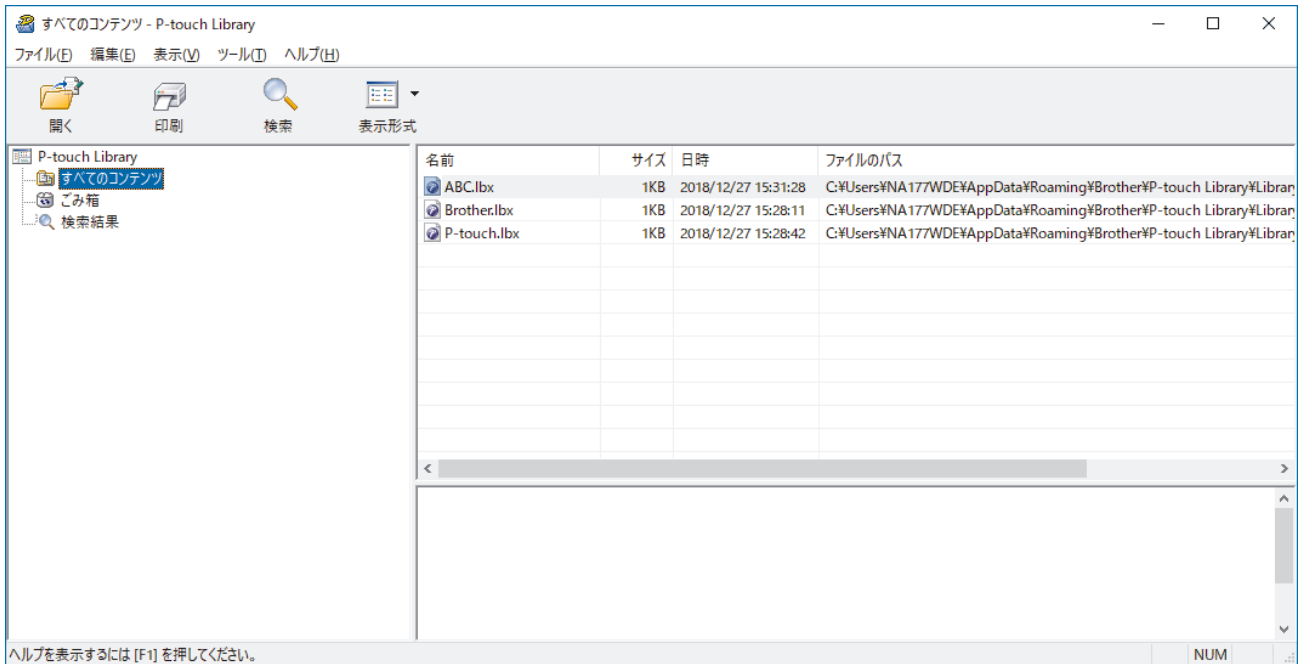
## P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)

P-touch Library に登録されているテンプレートを検索できます。

1. P-touch Library を開始します。

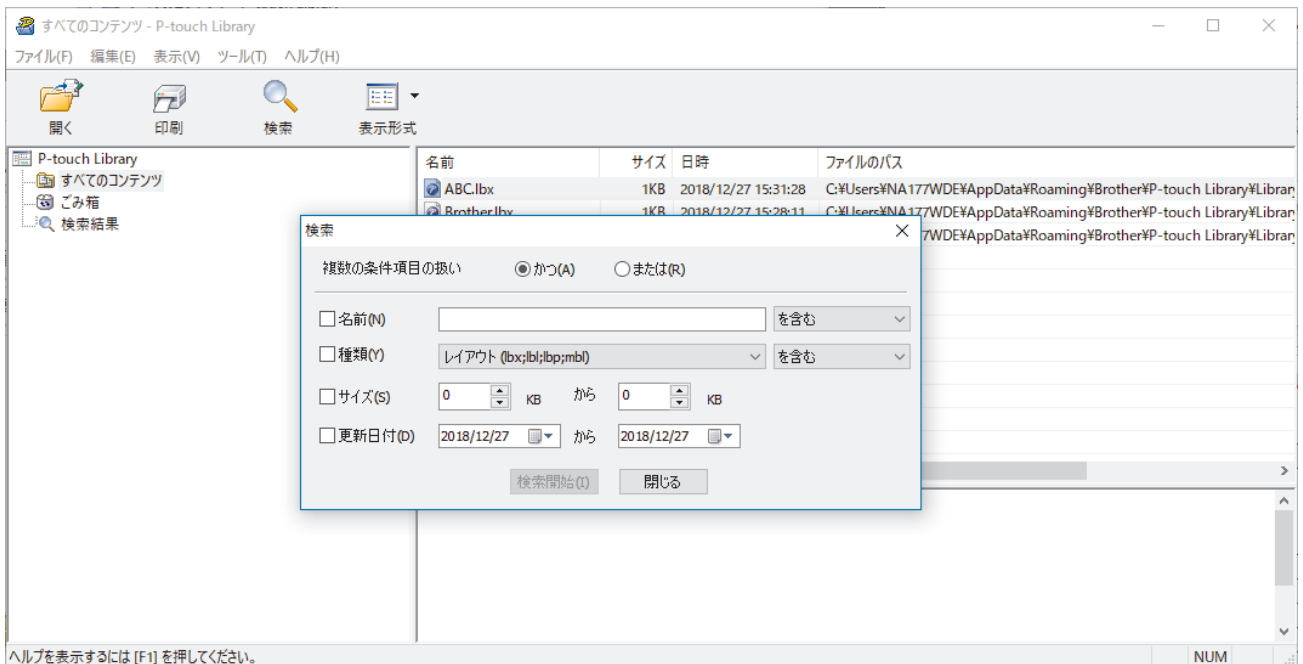
- **Windows 10 の場合：**  
スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
- **Windows 8.1 の場合：**  
アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



2. 検索をクリックします。

検索ダイアログボックスが表示されます。



3. 検索条件を指定します。

以下の検索条件を使用できます。

設定	詳細
複数の条件項目の扱い	複数の条件が指定されている場合に、どのように検索が行われるかを決定します。 <b>かつ</b> を選択すると、すべての条件を満たすファイルが検索されます。 <b>または</b> を選択すると、いずれかの条件を満たすファイルが検索されます。
名前	ファイルの名前を指定してテンプレートを検索します。
種類	ファイルの種類を指定してテンプレートを検索します。
サイズ	ファイルのサイズを指定してテンプレートを検索します。
更新日付	ファイルの日付を指定してテンプレートを検索します。

4. **検索開始**をクリックします。  
検索が開始され、検索結果が表示されます。
5. **検索**ダイアログボックスを閉じます。  
検索結果を確認するには、フォルダー表示で**検索結果**をクリックします。



テンプレートを**すべてのコンテンツ**フォルダーまたはフォルダー一覧にドラッグ&ドロップして、P-touch Library に登録できます。

## ✓ 関連情報

- [テンプレートを保存または管理する \(P-touch Library\)](#)

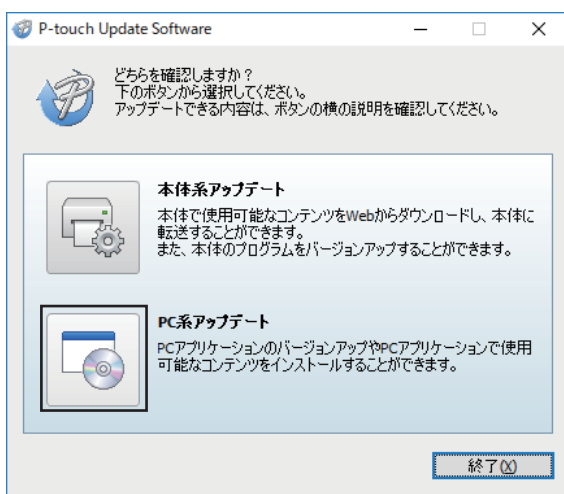
## ■ アップデート

- P-touch Editor をアップデートする (Windows)
- ファームウェアを更新する

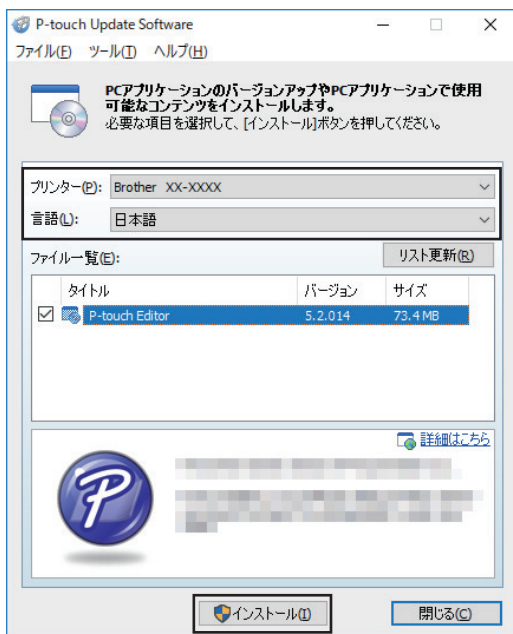
## P-touch Editor をアップデートする (Windows)

P-touch Editor をアップデートする前に、プリンタードライバーをインストールしてください。

1. P-touch Update Software を起動します。
  - **Windows 10 の場合 :**  
スタート > **Brother P-touch** > **P-touch Update Software** をクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Update Software** アイコンをダブルクリックします。
  - **Windows 8.1 の場合 :**  
アプリ画面上の **P-touch Update Software** アイコンをクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Update Software** アイコンをダブルクリックします。
2. **PC 系アップデート** アイコンをクリックします。



3. **プリンター**および**言語オプション**を選択し、P-touch Editor の横にある**チェックボックス**を選択して、**インストール**をクリックします。



完了したら、確認のダイアログが表示されます。

### ✓ 関連情報

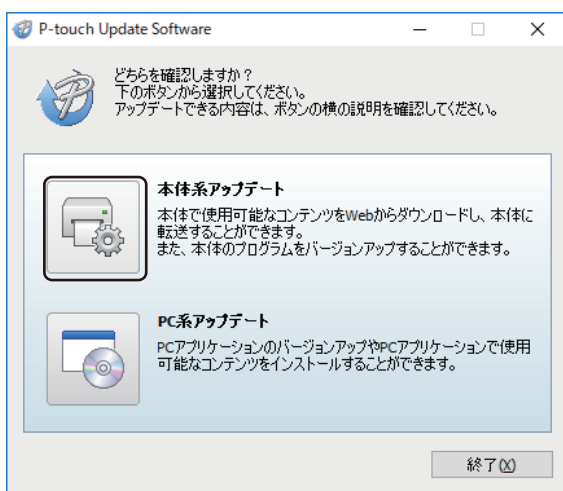
- アップデート



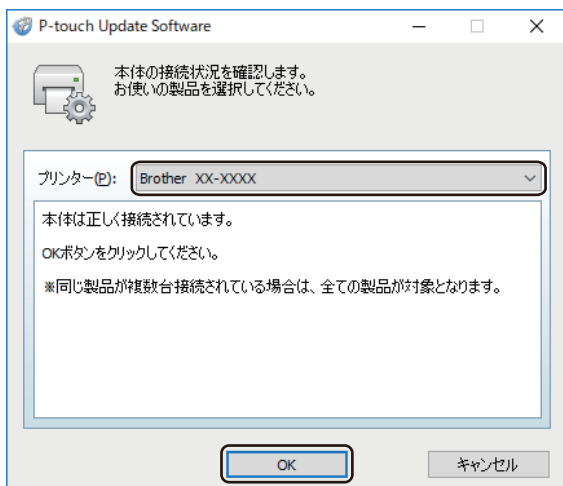
## ファームウェアを更新する

- ファームウェアを更新する前に、プリンタードライバーをインストールする必要があります。
- データの転送中やファームウェアの更新中に、電源を切らないでください。
- 別のアプリケーションを実行している場合は終了させてください。

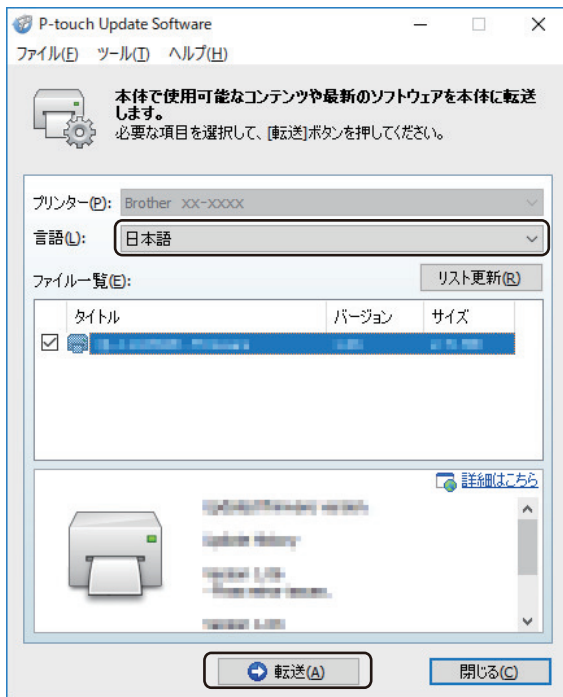
1. プリンターの電源をオンにして、USB ケーブルを接続します。
2. P-touch Update Software を起動します。
  - **Windows 10 の場合：**  
スタート > Brother P-touch > P-touch Update Software をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
  - **Windows 8.1 の場合：**  
アプリ画面上的 P-touch Update Software アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
3. 本体系アップデートアイコンをクリックします。



4. **プリンターオプション**を選択し、本製品が正しく接続されていることを確認して、**OK** をクリックします。



5. 言語オプションを選択し、更新するファームウェアの横にあるチェックボックスを選択して、**転送**をクリックします。



## お願い

データ転送中に、プリンターの電源をオフにしたり、ケーブルを切断したりしないでください。

6. 更新する内容を確認し、**開始**をクリックして更新を開始します。  
ファームウェアの更新が始まります。

## お願い

更新の処理中に、プリンターの電源をオフにしたり、ケーブルを切断したりしないでください。

## ✓ 関連情報

- [アップデート](#)

## プリンターの設定

- プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)
- 複数のプリンターに設定の変更を適用する (Windows)
- プリンターの設定を確認する

## プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)

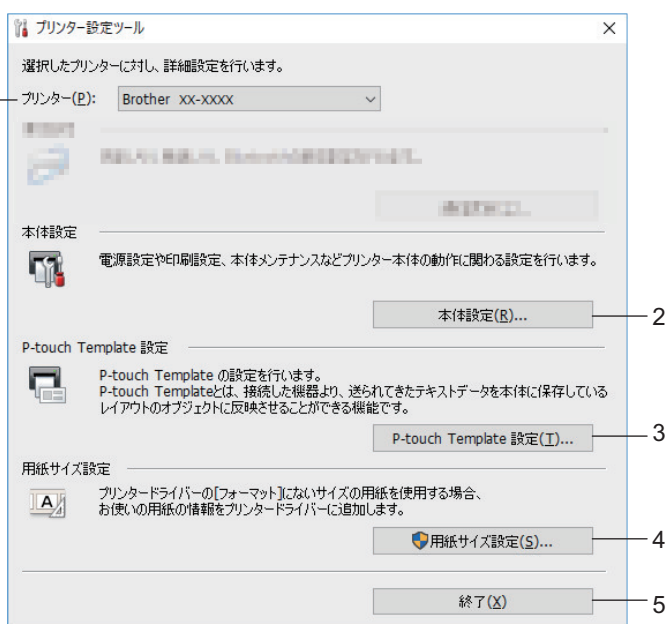
- AC アダプターがプリンターに接続されていること、AC 電源コードが AC 電源コンセントに接続されていることを確認してください。
- プリンタードライバーが正しくインストールされ、印刷できることを確認してください。
- USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続します。



- プリンター設定ツールはインストーラーを使用すると、プリンタードライバーなどの他のソフトウェアと同時にインストールされます。
- プリンター設定ツールは、対応したブラザーのプリンターでのみ使用できます。

1. 設定するプリンターをパソコンに接続します。
2. プリンター設定ツールを起動します。
  - **Windows 10 の場合：**  
スタート > Brother > Printer Setting Tool をクリックします。
  - **Windows 8.1 の場合：**  
アプリ画面の Printer Setting Tool アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



### 1. プリンター

接続されているプリンターの一覧を表示します。

### 2. 本体設定

ラベルプリンターの設定を行います。例：電源設定。

### 3. P-touch Template 設定

P-touch Template 設定を指定します。

詳細については「P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス」をご覧ください。最新バージョンは、サポートサイト ([support.brother.co.jp/d/b4m2/](http://support.brother.co.jp/d/b4m2/)) からダウンロードできます。

### 4. 用紙サイズ設定

プリンタードライバーの**用紙サイズ**一覧にない用紙サイズを使用する場合に、用紙情報と設定をプリンタードライバーに追加します。

## お願い

用紙サイズ設定を開くには、管理者権限でログオンする必要があります。

### 5. 終了

画面を閉じます。

3. **プリンター**の横に、設定するプリンターが表示されていることを確認します。  
別のプリンターが表示されている場合は、ドロップダウンリストから目的のプリンターを選択します。
4. 変更する設定を選択し、ダイアログボックスで設定を指定または変更します。
5. **設定**をクリックして、プリンターに設定を適用します。
6. メイン画面の**終了**をクリックして設定の指定を終了します。



プリンターが待機状態の場合のみ、プリンター設定ツールを使用してプリンターを設定できます。印刷ジョブの処理中または印刷中にプリンターを設定しようとすると、誤作動する可能性があります。



### 関連情報

- [プリンターの設定](#)
  - [プリンター設定ツールの本体設定 \(Windows\)](#)
  - [プリンター設定ツールの P-touch Template 設定 \(Windows\)](#)
  - [プリンター設定ツールの用紙サイズ設定 \(Windows\)](#)

## プリンター設定ツールの本体設定 (Windows)

プリンターとパソコンを USB ケーブルで接続するときに、プリンター設定ツールの本体設定を使用して、プリンターの設定を指定または変更します。1 台のプリンターの本体設定を変更できるだけでなく、同じ設定を複数のプリンターに適用することもできます。パソコンのアプリケーションから印刷する場合、プリンタードライバーからさまざまな印刷設定を指定できますが、プリンター設定ツールの本体設定ツールを使用すれば、より詳細な設定を行うことができます。**本体設定画面**を開くと、プリンターの現在の設定が取得されて表示されます。現在の設定を取得できない場合、以前の設定が表示されます。現在の設定を取得できず、以前の設定が指定されていない場合、プリンターのお買い上げ時の設定が表示されます。

- >> 設定ダイアログボックス
- >> メニューバー
- >> 基本設定タブ
- >> 拡張設定タブ
- >> 印字位置 / センサータブ
- >> 管理設定タブ


### 設定ダイアログボックス




#### 1. メニューバー


機能に応じて各メニュータイトル（ファイル、メンテナンス、バージョン情報メニュー）の下にグループ分けされたさまざまなコマンドにアクセスできます。

#### 2. 現在値を取得

現在接続されているプリンターから設定を取得し、ダイアログボックスに表示します。 がついたタブのパラメーター設定も取得されます。

#### 3. このページの内容を設定しない

このチェックボックスを選択すると、タブに  が表示され、設定を指定または変更できなくなります。

 が表示されているタブの設定は、**設定**をクリックしてもプリンターに適用されません。また、**コマンドファイル**に保存または**エクスポート**コマンドを使用しても、タブの設定は保存またはエクスポートされません。

#### 4. パラメーター

現在の設定を表示します。

#### 5. 終了

**本体設定**画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

## 6. 設定


プリンターに設定を適用します。指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリストから**コマンドファイルに保存**コマンドを選択します。

保存されたコマンドファイルは、マストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用することができます。

## 7. 設定タブ

指定または変更できる設定が含まれています。



タブに  が表示されている場合、設定を変更することはできません。また、**設定**をクリックしても、タブの設定はプリンターに適用されません。**コマンドファイルに保存**または**エクスポート**コマンドを使用しても、タブの設定は保存またはエクスポートされません。

## 8. プリンター

設定するプリンターを指定します。

### メニューバー

#### ファイルメニューオプション

- **プリンターへ設定する**  
プリンターに設定を適用します。
- **設定の確認**  
現在の設定を表示します。
- **設定内容をコマンドファイルに保存する**  
指定した設定内容をコマンドファイルに保存します。
- **インポート**  
エクスポートされたファイルをインポートします。
- **エクスポート**  
現在の設定をファイルに保存します。
- **終了**  
**本体設定**画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

#### メンテナンスメニューオプション



一部の項目を表示するには、パソコンまたはプリンターの管理者権限を持っている必要があります。プリンターに対して管理者権限を持っているかどうかを確認するには、**プリンターのプロパティ**メニューをクリックしてから、**セキュリティ**タブをクリックします。

- **印刷履歴をファイルに保存する**  
印刷ログを CSV 形式でファイルに保存します。
- **本体設定印刷**  
現在のファームウェアバージョンと本体設定情報を含むレポートを印刷します。



このレポートを印刷するときは、102mm 以上の幅の RD ロールを使用することをお勧めします。

- **印字ヘッドの状態を確認する**  
印字ヘッドに問題がないかをチェックします。
- **工場出荷状態に戻す**  
本体設定や転送されたデータを含むすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットします。
- **本体設定のみを工場出荷設定に戻す**  
本体設定で変更された設定をお買い上げ時の設定にリセットします。
- **テンプレートとデータベースの内容を削除する**  
プリンターに保存されているテンプレートとデータベースを削除します。

- **印刷履歴を削除する**

プリンターに保存されている印刷ログを削除します。

- **オプション設定**

起動時に現在値を取得できなかった場合、エラーメッセージを表示しないチェックボックスを選択すると、次回はメッセージが表示されなくなります。

## 基本設定タブ

- **自動電源オン**

AC 電源コードを AC 電源コンセントに差し込んだときに、プリンターの電源が自動的にオンになるかどうかを指定します。

- **オートスリープ**

プリンターが自動的にスリープモードになるまでの時間を指定します。



- 下記の条件を満たした状態で指定した時間が経過すると、プリンターは自動的にスリープモードになります。
  - プリンターがデータを受信しない。
  - アイドルモードである。
  - シリアルポートで通信を行っていない場合。
- 下記の操作が行われると、スリープモードが解除されます。
  - プリンターのいずれかのボタンが押される。
  - ロールカバーが開け閉めされる。
  - プリンターがデータを受信する。(シリアルポート経由を除く)
  - USB ケーブルが抜き差しされる。

- **オートパワーオフ**

AC 電源コンセントに接続されているときに、プリンターの電源が自動的にオフになるまでの時間を指定します。



- 下記の条件を満たした状態で指定した時間が経過すると、プリンターは自動的にパワーオフモードになります。
  - プリンターがデータを受信しない。
  - アイドルモードである。
  - シリアルポートで通信を行っていない場合。
- 下記の操作が行われると、パワーオフモードが解除されます。
  - プリンターのいずれかのボタンが押される。
  - ロールカバーが開け閉めされる。
  - プリンターがデータを受信する。(シリアルポート経由を除く)
  - USB ケーブルが抜き差しされる。

- **印刷の向き**

印刷の向きを選択します。

- **印刷速度**

プリンターの印刷速度を選択します。

- **印刷の濃さ**

プリンターの印字濃度を選択します。

- **カバークローズ時の用紙先端合わせ**

カバーが閉じられると用紙が自動的に給紙されるかどうかを選択します。



- **発行方式**

用紙の排紙先を選択します。



- **カット設定**  
複数のラベルを印刷する場合のカット方法を設定します。
- **速度自動調整モード**  
印刷速度を自動的に調整し、最適な印字濃度で印刷します。

## 拡張設定タブ

- **フィードキー機能設定**  
が押されたときに実行される操作を選択します。**プログラム設定**が選択されている場合は、**ファイル**をクリックし、コマンドファイルを選択します。
- **ファンクションキー機能設定**  
が押されたときに実行される操作を選択します。**プログラム設定**が選択されている場合は、**ファイル**をクリックし、コマンドファイルを選択します。  
カッターを取り付けている場合は、ファンクションキーに手動カットを設定することができます。
- **本体情報を印刷する**  
プリンターの情報レポートに含める情報を選択します。
- **JPEG 印刷設定**  
JPEG 画像を印刷するときの画像処理方法を選択します。
- **連番モード**  
印刷するラベルを連番にする（ナンバリング）方法を指定します。
- **本体の印刷履歴保存**  
プリンターの印刷ログを保存するかどうかを選択します。**無効**を選択すると、**印刷履歴をファイルに保存するオプション**は使用できなくなります。
- **印刷後の印字データ**  
印刷後に印刷データを消去するかどうかを指定します。

## 印字位置 / センサータブ

RD ロールが使用されている場合、センサーを調整する必要はありません。

- **印字基点補正**  
基準点の位置（印字位置を決める原点）を調整します。これにより、プリンター機種の違いやソフトウェアで固定した余白によって印刷結果がずれるような場合に、印字誤差を調整します。  
ラスタ印刷の場合、基準点を調整することはできません。
- **ティアバー位置補正**  
ティアバーの用紙カット位置を調整します。
- **用紙センサー(透過型/ギャップ)**
  - **セパレーター検出レベル補正**  
プレカット紙ラベルのギャップ（隙間）検知感度を調整します。
  - **発光量の補正**  
透過型/ギャップセンサーが放つ光量を調整します。
- **用紙センサー(反射型/バー)**
  - **黒マーク検出レベル補正**  
黒マーク検出の感度を調整します。
  - **発光量の補正**  
反射型/黒マークセンサーが放つ光量を調整します。
- **用紙センサー(ハクリ)**  
ハクリユニット（オプション）が使用されている場合の設定を指定します。  
**ハクリ検出レベル補正**

---

ラベルが剥離されたかどうかを検出するセンサーの精度を調整します。

## 管理設定タブ



このタブを表示するには、パソコンまたはプリンターに対する管理者権限を持っている必要があります。プリンターに対して管理者権限を持っているかどうかを確認するには、**プリンターのプロパティ**メニューをクリックしてから、**セキュリティ**タブをクリックします。

- **コマンド系**

コマンドモードの種類を選択します。

- **電源 ON 時ヘッドチェック**

プリンターの電源をオンにしたときに印字ヘッドの状態をチェックするかどうかを設定します。



## 関連情報

- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)

## プリンター設定ツールの P-touch Template 設定 (Windows)

P-touch Template モードでは、プリンターに接続されたその他の機器を使用して、ダウンロードしたテンプレートからテキストやバーコードオブジェクトにデータを挿入できます。ご利用できるオプションや付属品は国によって異なる場合があります。プリンター設定ツールの P-touch Template 設定を使用して、P-touch Template の機能を指定または変更します。



- P-touch Template モードは、測量機、試験機、コントローラー、プログラマブルロジック機器など、その他の入力機器とも互換性があります。
- P-touch Template 設定の詳細については「P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス」をご覧ください。最新バージョンは、サポートサイト ([support.brother.co.jp/j/d/b4m2/](http://support.brother.co.jp/j/d/b4m2/)) からダウンロードできます。

1 コマンドモード(D): P-touch Template

2 テンプレート番号初期値(T): 1

3 区切り記号(C): #09

4 印刷開始トリガ

● 印刷開始コマンド文字列(Q): ^FF

○ すべてのオブジェクトのデータ取得後(U)

○ 指定データサイズ受け取り後(U): 10 バイト

5 文字コードセット(H): JIS X 0201

6 国際文字(N): Japan

7 プレフィックス文字(U): ^

8 読み捨て文字列(U):

9 改行コード(H): ^CR

10  FNC1置換(L)

印刷オプション

11 印刷枚数(E): 1

12  オートカット(A): 1 枚ごとにカット  最後をカット(U)

13  180度回転(S)

14 通信設定(M)...

既定値に戻す(R)

17 設定(S)

16 キャンセル

### 1. コマンドモード

P-touch Template モードを初期モードとして指定します。モードを変更するには、**本体設定画面の管理設定** タブにアクセスしてモードを選択します。

### 2. テンプレート番号初期値

プリンターがオンになったときに設定されるテンプレート番号の初期値を指定します。テンプレートをプリンターに転送したくない場合は、テンプレート番号を指定しないでください。

### 3. 区切り記号

ファイル内のデータのグループ間の境界を示す記号を表示します (最大 20 文字)。

### 4. 印刷開始トリガ

印刷を開始するトリガーを複数のオプションから指定します。

- **印刷開始コマンド文字列** : ここで指定したコマンド文字を受信すると、印刷を開始します。
- **すべてのオブジェクトのデータ取得後** : 最後のオブジェクトの区切り文字を受信すると、印刷を開始します。

- **指定データサイズ受け取り後**：ここで指定した文字数を受信すると、印刷を開始します。ただし、区切り文字は文字数に含まれません。

#### 5. 文字コードセット

いずれかの文字コードセットを選択します。

#### 6. 国際文字

特定の地域用の文字セットの一覧を表示します。次のコードは、選択した国によって異なります。

**23h 24h 40h 5Bh 5Ch 5Dh 5Eh 60h 7Bh 7Ch 7Dh 7Eh**

文字を変更するには「P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス」をご覧ください。最新バージョンは、サポートサイト ([support.brother.co.jp/j/d/b4m2/](http://support.brother.co.jp/j/d/b4m2/)) からダウンロードできます。

#### 7. プレフィックス文字

P-touch Template モードで使用されるコマンドを識別する接頭文字コードを指定します。

#### 8. 読み捨て文字列

ここで指定した文字は、データが受信されても印刷されません (最大 20 文字)。

#### 9. 改行コード

改行コードは、後続のデータをテキストオブジェクトの次の行に移動する必要があることを示すために、データを送るときに使用されます。4 つの改行コードのいずれかを選択するか、好みの改行コードを入力します (最大 20 文字)。

#### 10. FNC1 置換

GS コードを FNC1 に置き換えます。

#### 11. 印刷枚数

印刷枚数を設定します (最大 99 枚)。

#### 12. カット設定

プリンターでラベルをカットするかどうか、およびカット前に印刷されるラベルの数を指定します (最大 99 枚)。

#### 13. 180 度回転

このチェックボックスを選択すると、データを 180 度回転させた後印刷します。

#### 14. 通信設定

シリアル通信のパラメーターを設定します。

#### 15. 既定値に戻す

P-touch Template 設定ダイアログボックス内のすべての設定値を工場出荷時の設定に戻します。

#### 16. キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定は変更されません。

#### 17. 設定

プリンターに設定を適用します。将来再利用できるように、指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリストから**コマンドファイルに保存**コマンドを選択します。

保存されたコマンドファイルは、マストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用することができます。

### ✓ 関連情報

- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)

#### 関連トピック：

- [USB インターフェイスを使用して印刷する \(マストレージモード\)](#)

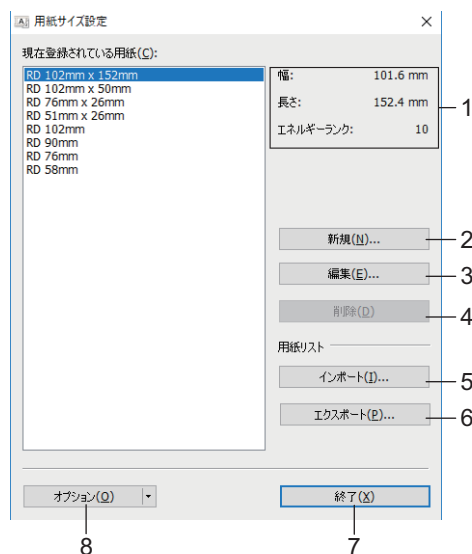
## プリンター設定ツールの用紙サイズ設定 (Windows)

プリンター設定ツールの用紙サイズ設定を使用すると、プリンタードライバーの用紙サイズ一覧にない用紙サイズを追加できます。

使用可能な用紙サイズ以外の用紙サイズで印刷する前に、新しい用紙サイズをプリンターに送信して登録する必要があります。

プリンターに登録されていない用紙サイズを使用して印刷すると、意図した印刷結果を得られないことがあります。

### 用紙サイズ設定ダイアログボックス



#### 1. 現在の設定

選択した用紙形式の現在の設定が表示されます。

#### 2. 新規

このボタンをクリックすると、**新規**ダイアログボックスが表示され、新しい用紙サイズを登録できます。

## お願い

登録済みのものと同じ用紙サイズは登録しないでください。意図しない印刷結果になることがあります。現在登録されているものと同じサイズの用紙を使用するには、**用紙サイズ設定**ダイアログボックスの**現在登録されている用紙**一覧から必要なサイズを選択し、**編集**ダイアログボックスで設定を変更および上書きしてください。

#### 3. 編集

選択した用紙形式の設定を編集します。

選択した用紙形式を新しい設定で保存する場合は、**上書き**をクリックします。新しい設定の用紙形式を追加するには、**用紙名**で名前を変更し、**追加**をクリックします。

#### 4. 削除

選択した用紙形式を削除します。削除した用紙形式は復元できません。

#### 5. インポート

用紙形式の設定が含まれるテキストファイルを読み込んで、**現在登録されている用紙**一覧の内容を置き換えます。

## お願い

一覧をインポートすると、**現在登録されている用紙**一覧の内容すべてが、インポートした用紙形式で置き換えられます。

### 6. エクスポート

**現在登録されている用紙**一覧の用紙形式をファイルにエクスポートします。エクスポートした形式は、他のパソコンに配布できます。

### 7. 終了

**用紙サイズ設定**画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

### 8. オプション

▼をクリックし、操作を選択します。

**本体に用紙を登録**をクリックすると、選択した用紙形式の設定がプリンターに登録されます。

**コマンドファイルに保存**をクリックすると、用紙設定がコマンドファイルとしてエクスポートされます。(ファイルの拡張子は「BIN」です。)

## お願い

プリンターに用紙形式を登録し、**終了**をクリックすると、**用紙サイズ設定**ダイアログボックスが表示され、**現在登録されている用紙**一覧には追加した用紙サイズが表示されます。ソフトウェアが実行中の場合は、ソフトウェアを終了して再起動すると、新しい用紙形式が一覧に表示されます。

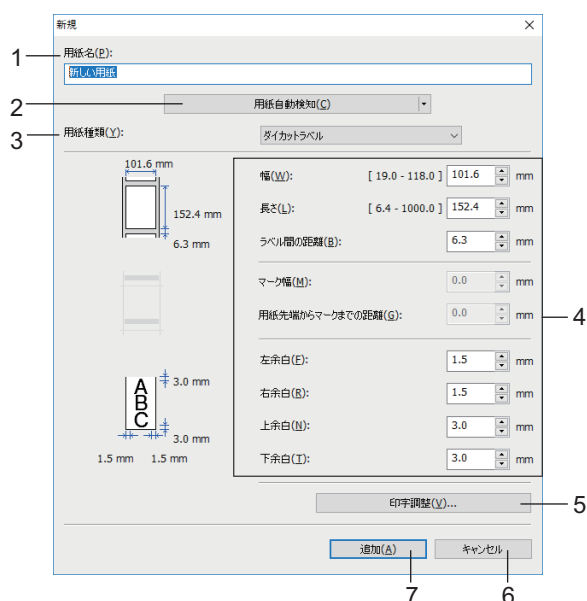


- 次の機能を使用すると、これらの設定を簡単にプリンターに適用できます。  
マスタトレージ機能
- これらのコマンドは、設定をプリンターに適用するために使用します。これらのコマンドは用紙サイズ設定にインポートできません。

>> [新規ダイアログボックス](#)

>> [印字調整ダイアログボックス](#)

## 新規ダイアログボックス



### 1. 用紙名

追加する用紙設定の名前を入力します。

### 2. 用紙自動検知

プリンターにセットされている用紙の情報を取得し、表示します。詳細については「関連情報」をご覧ください。



このオプションを使用する場合はプリンターをアイドル状態にします。印刷ジョブの処理中または印刷中にプリンターを設定しようとすると、誤作動する可能性があります。

### 3. 用紙種類

用紙種類を選択します。

### 4. 詳細設定

追加する用紙形式の詳細を指定します。

### 5. 印字調整

このボタンをクリックすると、**印字調整**ダイアログボックスが表示され、用紙形式ごとに詳細な印刷調整を行うことができます。

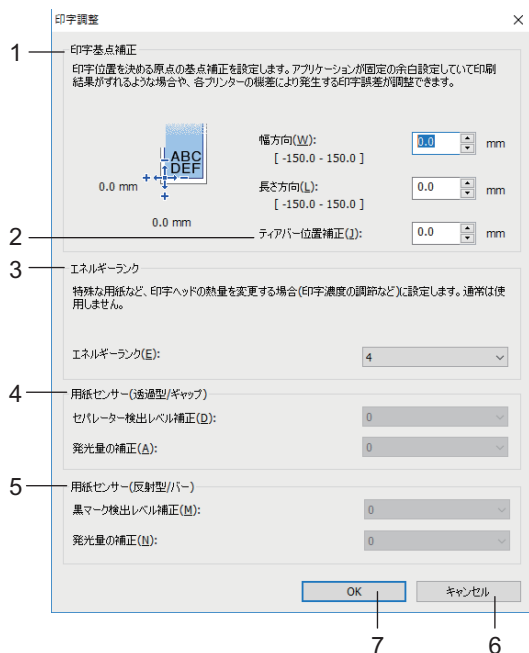
### 6. キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定内容は保存されません。

### 7. 追加

このボタンをクリックすると、用紙形式を追加し、設定を適用します。

## 印字調整ダイアログボックス



### 1. 印字基点補正

基準点の位置（印字位置を決める原点）を調整します。これにより、プリンター機種の違いやソフトウェアで固定した余白によって印刷結果がずれるような場合に、印字誤差を調整します。

### 2. ティアバー位置補正

ティアバーで用紙をカットする際のカット位置を調整します。

### 3. エネルギーランク

特殊な用紙などを使用する場合に、印字ヘッドの熱量（エネルギー）を調整します。



お使いの環境や用紙によって、印字結果に濃淡の差が発生する場合があります。必要に応じて設定を変更してください。

### 4. 用紙センサー(透過型/ギャップ)

透過型/ギャップセンサーがプレカット紙ラベルのギャップ（隙間）を検出する精度、およびセンサーの光量を調整します。

**用紙種類がダイカッタラベル**に設定されている場合に設定できます。



**本体設定**ダイアログボックスの**用紙センサー(透過型/ギャップ)**の設定が、検出結果に影響を与えます。適切な値を指定してください。

設定例：

	設定例 1	設定例 2
本体設定	+2	-2
用紙サイズ設定	+2	+2
実際の効果	4	0

#### 5. 用紙センサー(反射型/バー)

反射型/黒マークセンサーが黒マークを検出する精度、およびセンサーの光量を調整します。

用紙種類が**マーク付きメディア**に設定されている場合に設定できます。



**本体設定**ダイアログボックスの**用紙センサー(反射型/バー)**の設定が、検出結果に影響を与えます。適切な値を指定してください。

設定例：

	設定例 1	設定例 2
本体設定	+2	-2
用紙サイズ設定	+2	+2
実際の効果	4	0

#### 6. キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定内容は保存されません。

#### 7. OK

設定を保存し、前のダイアログボックスに戻ります。



#### 関連情報

- プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)
  - 他のパソコンに用紙形式を配布する (Windows)

#### 関連トピック：

- 用紙自動検知



## 他のパソコンに用紙形式を配布する (Windows)

用紙サイズ設定ダイアログボックスの現在登録されている用紙リストからエクスポートした用紙形式を他のパソコンに配布できます。プリンタードライバーが受信側パソコンにインストールされている場合、用紙形式を配布するだけで済みます。

1. 送信側パソコンで用紙形式の設定を指定し、**エクスポート**をクリックします。

次のファイルが作成されます。

TD-4210D	bst421ed.ptd bst421ed.txt ptd4335.bin
----------	---

2. 受信側パソコンの任意の場所に TXT ファイルを保存します。
3. 受信側パソコンで**インポート**をクリックします。  
インポートされた形式で用紙形式が置き換えられます。

### ✓ 関連情報

- [プリンター設定ツールの用紙サイズ設定 \(Windows\)](#)

## 複数のプリンターに設定の変更を適用する (Windows)

1. 最初のプリンターに設定を適用した後、パソコンから切断し、2 台目のプリンターを接続します。
2. **プリンター**ドロップダウンリストから、新しく接続したプリンターを選択します。
3. **設定**をクリックします。最初のプリンターに適用されたのと同じ設定が 2 台目のプリンターに適用されます。
4. 設定を変更したいすべてのプリンターに対してこの手順を繰り返します。




現在の設定をファイルに保存するには、**ファイル** > **エクスポート**をクリックします。**ファイル** > **インポート**をクリックして、エクスポートされた設定ファイルを選択すると、同じ設定を別のプリンターに適用することができます。

### ✓ 関連情報

- [プリンターの設定](#)

## プリンターの設定を確認する

プリンターをパソコンやモバイル端末に接続しなくても、プリンター設定レポートを印刷することができます。

1. プリンターの電源をオンにします。
2. プリンターに 102mm 以上の幅の RD ロールを取り付けます。
3.  を約 2 秒間長押しします。  
レポートの印刷が開始されます。

### 関連情報

- [プリンターの設定](#)

## 日常のお手入れ

- ・ プリンターを清掃する

## プリンターを清掃する

性能を適切に発揮させるため、プリンターを定期的に清掃することをお勧めします。

清掃を行う前に、必ずプリンターを電源から切断してください。

- >> 本体外面を清掃する
- >> ラベル出カスロットを清掃する
- >> ローラーを清掃する
- >> 印字ヘッドを清掃する

### 本体外面を清掃する

乾いた柔らかい布を使用して、本機のほこりや汚れを拭き取ります。汚れがひどいときは、水でほんの少し湿らせた布を使用します。

#### 重要

塗料用シンナー、ベンゼン、アルコール、その他の有機溶剤は使用しないでください。これらを使用すると、プリンターの筐体に変形したり、損傷したりすることがあります。

### ラベル出カスロットを清掃する

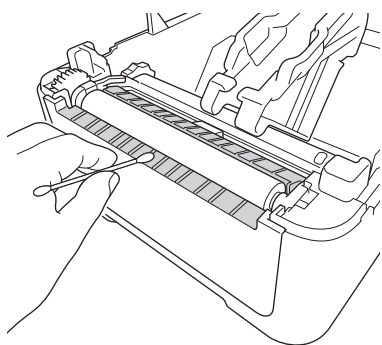
ラベル出カスロットに粘着物が残っていると、ラベル詰まりの原因となることがあります。乾いた綿棒でラベル出カスロットを清掃します。

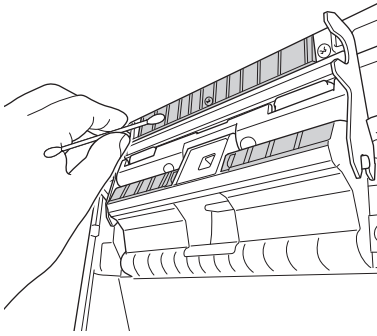
#### 重要

ラベル出カスロットの清掃にアルコールを使用しないでください。

### お願い

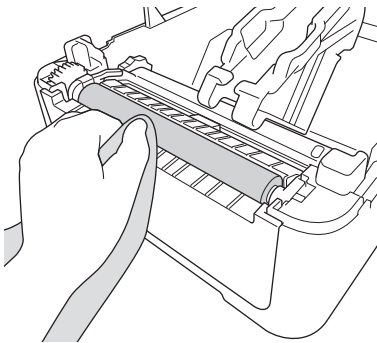
- ラベル出カスロットから排出されたラベルは必ず取り除いてください。スロットがふさがれると、ラベルが詰まる恐れがあります。
- ミシン目や折り目付きのラベルの場合、カットの精度は保証できません。





## ローラーを清掃する

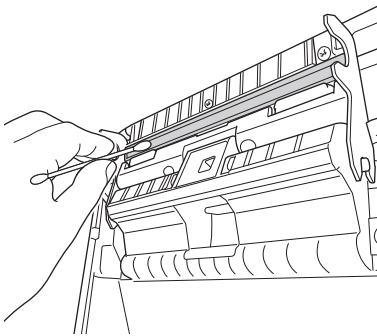
イソプロピルアルコールまたはエタノールを含ませた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。ローラーを清掃した後に、糸くずやその他の物質がローラーに残っていないことを確認します。



イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。

## 印字ヘッドを清掃する

イソプロピルアルコールまたはエタノールを含ませた、糸くずの出ない布または綿棒で印字ヘッドを拭きます。印字ヘッドは毎月清掃することをお勧めします。



イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。

## ✓ 関連情報

- 日常のお手入れ

## ■ トラブルシューティング

- 本製品に問題がある場合は
- エラーとメンテナンスの表示
- 印刷の問題
- バージョン情報
- プリンターをリセットする

## 本製品に問題がある場合は

この章では、プリンターの使用中に発生する可能性のある一般的な問題の対処方法について説明します。プリンターに問題がある場合、まず、次の作業を正しく行ったかを確認してください。

- プリンターを AC 電源コンセントに接続する。詳細については「[関連情報](#)」をご覧ください。
- プリンターからすべての保護用梱包材を取り外す。
- 正しいプリンタードライバーをインストールして選択する。詳細については「[関連情報](#)」をご覧ください。
- パソコンまたは携帯端末にプリンターを接続する。詳細については「[関連情報](#)」をご覧ください。
- ロールカバーを完全に閉じる。
- RD ロールを正しく挿入する。詳細については「[関連情報](#)」をご覧ください。

上記を実行しても問題が解決されない場合は「[関連情報](#)」をご覧ください。関連するトピックを確認しても、問題を解決できない場合は、サポートサイト ([support.brother.co.jp](http://support.brother.co.jp)) にアクセスしてください。

### ✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)









#### 関連トピック：

- [電源コードを接続する](#)
- [プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする](#)
- [プリンターをパソコンに接続する](#)
- [RD ロールをセットする](#)















## エラーとメンテナンスの表示

インジケータが点灯および点滅し、プリンターの状態を示します。

 または  または 	表示色でインジケータが点灯します。
 または  または 	表示色でインジケータが点滅します。
	いずれかの色でインジケータが消灯、点灯、または点滅します。
	インジケータが消灯しています。

電源 LED	ロール LED	ステータス LED	状態	対処方法	
			電源オフ	-	
			給紙モード	-	
			印刷モード	-	
			カットモード	-	
			アイドルモード	-	
			マストレージモード	-	
			用紙サイズの検出中	-	
		 (3 秒間に 1 回)	印刷一時停止	-	
			 (2 秒間に 1 回)	データ受信中	-
				 (1 秒間に 1 回)	印刷ジョブのキャンセル中
	印刷準備モード	-			
	ダウンロードモード	-			
		 (1 秒間に 1 回)	冷却モード	-	
			 (2 秒間に 1 回)	カバーオープンエラー	所定の位置で固定されるまで、ロール紙カバーを閉じます。
BLF ファイルエラー	いずれかのボタンを押して、エラーを解除します。				
通信エラー					
データベース検索エラー					
テンプレートなしエラー					
メモリー容量オーバーエラー					
ESC/P メモリー容量オーバーエラー					
JPEG ファイルエラー					
 (2 秒間に 1 回)	 (2 秒間に 1 回)	ロール切れエラー	 を押して、エラーを解除します。 用紙設定に合った、十分な残量があるロールを挿入します。		
		給紙エラー	 を押して、エラーを解除します。		


電源 LED	ロール LED	ステータス LED	状態	対処方法
	 (2秒間に1回)	 (2秒間に1回)		用紙設定に合ったロールを挿入します。
 (3秒間に1回)			スリープモード	-
 (1秒間に1回)		 (1秒間に1回)	マスマストレージモードに切り替え中	-
			システムオフモード	-
			初期化モード	-
	 (2秒間に2回)	マスマストレージエラー カッターエラー 印字ヘッド未検知エラー	 を長押しして、エラーを解除します。	
			ブートモード	ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
 (2秒間に1回)	 (2秒間に1回)	 (2秒間に1回)	リセットモード作動中	-
 (急速に点滅)	 (急速に点滅)	 (急速に点滅)	システムエラー	ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
			データ上書きモード	-
			ロールカバーが開いています。	所定の位置で固定されるまで、ロール紙カバーを閉じます。



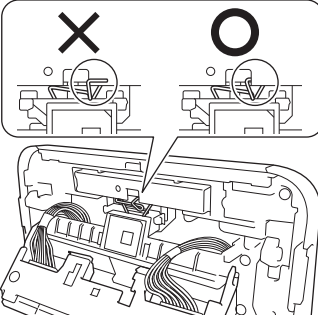
## ✓ 関連情報

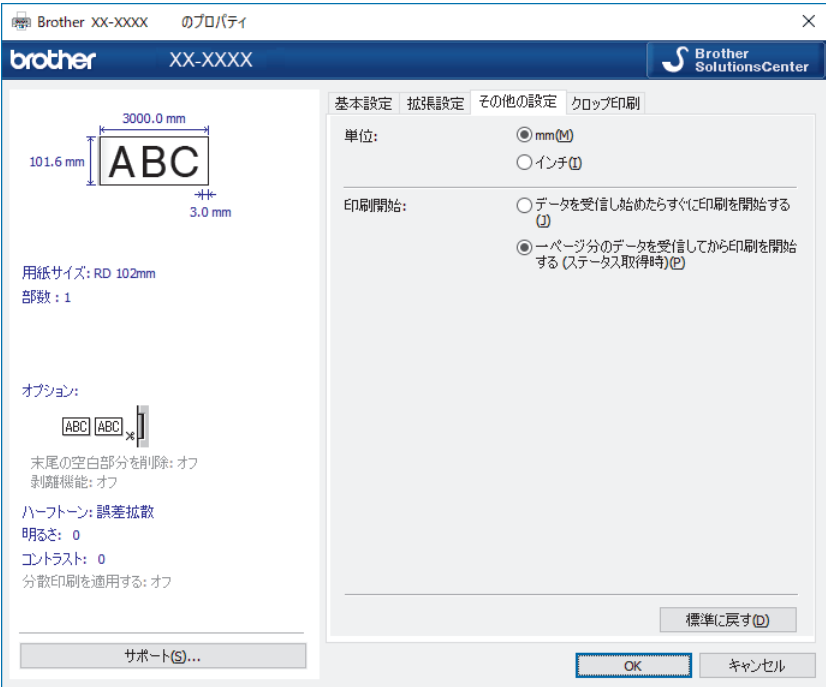
- [トラブルシューティング](#)


## 印刷の問題

### 印刷の問題

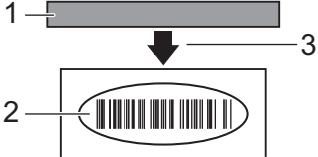
問題	解決方法
LED インジケーターが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アダプターのコードは正しく差し込まれていますか？コードが正しく差し込まれていることを確認してください。</li> <li>それでも、LED インジケーターが点灯しない場合は、ブラザーコールセンターまでお問い合わせください。</li> </ul>
印刷できない、または印刷エラーになる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケーブルが外れていませんか？ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。</li> <li>用紙が正しくセットされていますか？正しくセットされていない場合は、用紙を取り外してセットしなおしてください。</li> <li>ロールを使い切っていませんか？新しいロールをセットしてください。</li> <li>ロール紙カバーが開いていませんか？ロール紙カバーが閉じているか確認してください。</li> <li>印刷エラーや送信エラーが発生していませんか？プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。問題が解消されない場合は、ブラザーコールセンターまでお問い合わせください。</li> <li>プリンターが USB ハブ経由でパソコンに接続されている場合は、パソコンに直接接続してください。パソコンに直接接続されている場合は、別の USB ポートに接続してみてください。</li> </ul>
データ送信エラーがパソコンに表示される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>正しいポートが選択されていますか？正しいポートが選択されているか確認してください。</li> <li>本機がクーリングモードになっていませんか？電源 LED が緑色で点灯、およびステータス LED がオレンジ色で点滅している場合、ステータス LED の点滅が停止するまで待ち、再度印刷してください。</li> <li>他のユーザーが印刷していませんか？他のユーザーが大量のデータを印刷しているときに印刷しようとする、プリンターは現在の印刷ジョブが完了するまで新しい印刷ジョブを受け付けることができません。その場合は、他の印刷ジョブの終了後に、印刷ジョブを再度実行してください。</li> </ul>
現在の印刷ジョブをキャンセルしたい。	印刷の一時停止中に  を押します。
印刷品質が低い、印刷に白筋が入る。	<p>印字ヘッドやローラーにほこりや汚れが付着し、ローラーの回転を妨げていませんか？</p> <p>印字ヘッドまたはローラーを清掃してください。詳細については「関連情報」をご覧ください。</p>
用紙が送り込まれない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ローラーに汚れや糸くずが付着し、ローラーの回転を妨げていませんか？ローラーを清掃してください。詳細については「関連情報」をご覧ください。</li> <li>用紙の排出経路がふさがっていないか確認してください。</li> <li>ロール紙を取り外してセットしなおしてください。詳細については「関連情報」をご覧ください。</li> <li>ロール紙カバーが完全に閉じているか確認してください。</li> </ul>

問題	解決方法
断続的に用紙送りされる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本機のロール紙カバーを開けてください。</li> <li>• いずれかのボタンを押して、用紙送りを停止してください。 印刷の一時停止中にを押すと、印刷ジョブをキャンセルします。 印刷の一時停止中に、以外のいずれかのボタンを押すと、印刷を再開します。</li> </ul>
ラベルとラベルの間で停止しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 用紙情報が正しく入力されているかどうかを確認してください。用紙情報は、プリンター設定ツールの用紙サイズ設定で設定できます。</li> <li>• センサーが汚れている場合はセンサーを乾いた綿棒で拭いてください。</li> <li>• センサーを妨げているものがないか確認してください。</li> </ul>
用紙の頭出しができず、エラーが起きる。	給紙エラーが発生している場合は、プリンター設定ツールの用紙サイズ設定で、プリンターに正しい用紙設定を指定してください。
冷却モードになっている。	<p>サーマルヘッドが熱すぎます。 プリンターが停止して、サーマルヘッドの冷却が完了した後に印刷を再開します。多量のラベルを印刷すると、サーマルヘッドが過熱することがあります。 サーマルヘッドが過熱すると、印刷範囲の外に印刷されることがあります。過熱を回避または遅らせるには、プリンターを密閉された場所ではなく、十分な換気を行える環境でご使用ください。 使用しているロールの種類やラベルの内容によっては、プリンターが過熱して冷却が必要になり、通常よりも印刷に時間がかかることがあります。</p> <p><b>お願い</b></p> <p>高所など空気濃度の薄いところ（3,048m 以上）では、プリンターの冷却に利用できる空気が薄いため、このような現象が起こりやすくなります。</p>
プリンターをリセットしたい/パソコンから転送したデータを削除したい。	「関連情報」をご覧ください。
印字ヘッドを取り付けられない。	<p>印字ヘッドのばねがはみ出していると、印字ヘッドを取り付けることができません。印字ヘッドのばねを正しく取り付け、再度試してください。</p> 
オプションのハクリユニットを使用しているときに、用紙が正しく排紙されない。	<p>ハクリユニットのセンサーに直射日光が当たっていませんか？ ハクリユニットのセンサーに直射日光が当たっていると、セットされている用紙が正しく検出できない場合があります。直射日光が当たらない場所でプリンターを使用してください。</p>

問題	解決方法
<p>USB ケーブル経由で印刷すると、プリンターがたびたび一時停止して印刷を続ける。</p>	<p>プリンターが連続印刷に設定されていませんか？その場合は、印刷モードをバッファ印刷に設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>Windows 10 の場合：</b>  <b>スタート &gt; 設定 &gt; デバイス &gt; プリンター</b>をクリックします。設定するプリンターをクリックし、<b>キューを開く</b>をクリックします。<b>プリンター &gt; 印刷設定</b>をクリックします。  <b>その他の設定</b>タブをクリックし、<b>一ページ分のデータを受信してから印刷を開始する</b>オプションを選択します。</li> <li>- <b>Windows 8.1 の場合：</b>  <b>アプリ画面でコントロールパネル</b>をクリックします。<b>ハードウェアとサウンド &gt; デバイスとプリンター</b>をクリックします。設定するプリンターを右クリックし、<b>印刷設定</b>メニューをクリックします。  <b>その他の設定</b>タブをクリックし、<b>一ページ分のデータを受信してから印刷を開始する</b>オプションを選択します。</li> </ul> <p><b>Windows の場合</b></p>  <p>The screenshot shows the Brother printer control panel software. The 'Other Settings' tab is selected, and the 'Buffered Printing' option is chosen under the 'Print Start' section. The interface includes a preview of a document with dimensions (3000.0 mm x 101.6 mm) and various settings like paper size (RD 102mm), options (e.g., 'Trim trailing blank space'), and a 'Standard' button.</p>

問題	解決方法
P-touch Editor 以外のアプリケーションから印刷したバーコードを読み取れない。	<p>バーコードデータが横長で作成されている場合は、プリンタードライバーの<b>基本設定</b>タブの<b>用紙方向</b>設定を<b>横方向</b>に変更して再度お試しください。</p> 

## 印刷結果の問題

問題	解決方法
印刷した用紙に筋が入る、文字品質が低い、用紙が正しく送られない。	<p>印字ヘッドまたはローラーが汚れていませんか？          印字ヘッドは通常の使用では汚れませんが、ローラーの糸くずや汚れが印字ヘッドに付着することがあります。このような場合は、ローラーを清掃してください。詳細については「関連情報」をご覧ください。</p>
印刷したバーコードを読み取れない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下のように、バーコードが印字ヘッドに揃うようにラベルを印刷してください。              <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 印字ヘッド</li> <li>2. バーコード</li> <li>3. 印刷の向き</li> </ol> </li> <li>バーコードは、縮小または拡大すると、読み取ることができない場合があります。</li> </ul>

### ✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

#### 関連トピック：

- [プリンターをリセットする](#)
- [プリンターを清掃する](#)
- [RD ロールをセットする](#)
- [プリンターの設定を確認する](#)

## バージョン情報

問題	解決方法
プリンターのファームウェアのバージョン番号がわからない。	プリンター設定レポートを印刷して、ファームウェアのバージョン番号を確認できます。詳細については「 <a href="#">関連情報</a> 」をご覧ください。
最新バージョンのソフトウェアを使用しているかどうかを確認したい。	P-touch Update Software を使用して、最新バージョンを使用しているかどうかを確認します。P-touch Update Software の詳細については「 <a href="#">関連情報</a> 」をご覧ください。

### ✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

#### 関連トピック：

- [プリンターの設定を確認する](#)
- [ファームウェアを更新する](#)






## プリンターをリセットする

プリンターが正常に作動しない場合や、すべての保存済みファイルを削除したい場合は、プリンターの内部メモリをリセットします。

>> [プリンターのボタンを使用してすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットする](#)

>> [プリンター設定ツールを使用してデータをリセットする](#)

### プリンターのボタンを使用してすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットする

1. プリンターの電源をオフにします。
2.  と  を約 3 秒間長押しします。  
すべての LED インジケーターが赤色に点滅します。
3.  を押し続けます。  
 を 3 回押し、すべての設定と本体設定をお買い上げ時の設定にリセットします。  
ステータス LED が赤色に点灯します。
4.  を放します。  
すべての LED インジケーターが赤色で 4 回点滅した後、赤色に点灯します。

### プリンター設定ツールを使用してデータをリセットする

パソコンからプリンター設定ツールを使用して、次の操作を行うことができます。

- テンプレートとデータベースを削除する
- プリンターの設定をお買い上げ時の設定にリセットする

#### 関連情報

- [トラブルシューティング](#)



## 付録

- 仕様
- ソフトウェア開発キット
- 用紙自動検知
- 別売品
- アフターサービスのご案内

## 仕様

- >> 印刷
- >> サイズ
- >> インターフェイス
- >> 環境
- >> 電源
- >> 用紙の仕様
- >> 対応オペレーティングシステム

### 印刷

印刷方式	感熱方式
印刷解像度	203 dpi
印刷速度（ご使用の用紙によって異なります）	最高 127 mm/秒 <sup>1</sup>
最大印字幅	104.1 mm
最大印字長	3000 mm

<sup>1</sup> 弊社標準環境下

### サイズ

重量	約 2.08 kg
外形寸法	約 180 mm（幅） x 155 mm（高さ） x 224 mm（奥行き）

### インターフェイス

USB	USB Ver.2.0（フルスピード）（Type B）
シリアル	RS232C（DB9 オス） <sup>1</sup>

<sup>1</sup> 3m 未満のシリアルケーブルを使用してください。

### 環境

動作温度	5°C～40°C
動作湿度	20%～85%（結露なきこと） 最高湿球温度：27°C
保管温度	-20°C～60°C
保管湿度	10%～90%（結露なきこと）

### 電源

アダプター	AC アダプター（100～240 V 50/60 Hz）
-------	------------------------------

### 用紙の仕様

媒体の素材によっては、印字品質に影響が出る可能性があります。

最適な印刷結果を得るには、ブラザー製の感熱紙（RD ロール）を使用することをおすすめします。

用紙種類	リストバンド、無定長、プレカット紙、ファンフォールド紙、ミシン目入り、タグ
用紙幅	19 mm～118 mm

最小用紙長	6.4 mm 連続：6.4 mm ハクリユニット：17 mm カッター：20 mm ティア：18 mm
厚さ	0.058 mm～0.279 mm
ロール外径（最大）	127 mm
芯の直径（最小）	12.7 mm
用紙センサー	透過型、反射型

## 対応オペレーティングシステム

すべてのソフトウェアの最新のリストについては、[support.brother.co.jp](http://support.brother.co.jp) を参照してください。

## ✓ 関連情報

- 付録

## ソフトウェア開発キット

ソフトウェア開発キット（SDK）は、開発者ツールサイト（<https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html>）から入手できます。

b-PAC SDK もダウンロードすることができます。（SDK を入手できるかどうかは、予告なく変更される場合があります。）

### ✓ 関連情報

- [付録](#)

## 用紙自動検知

- [用紙自動検知の概要](#)
- [用紙自動検知機能を使用する](#)
- [センサーの位置を確認する](#)

## 用紙自動検知の概要

用紙自動検知を行うと、プリンターにセットした用紙の特徴を自動的に検出し、正しい用紙サイズ設定を選択します。

機種	自動検出項目
TD-4210D	<ul style="list-style-type: none"><li>用紙種類</li><li>長さ</li><li>ラベルの余白</li><li>マークの幅</li><li>ギャップ/黒マーク検出レベル補正</li></ul>

### 用紙自動検知の流れ

用紙自動検知を開始すると、プリンターが用紙送りをを行い、用紙の特徴を検出します。基本的には、以下の場合を除いて、プリンターは用紙を連続用紙として設定します。

- 透過型/ギャップセンサーがプレカット紙ラベルを検出した場合。
- 反射型/黒マークセンサーがマーク付き用紙を検出した場合。<sup>1</sup>



- 用紙自動検知中に用紙切れが発生すると、プリンターが用紙種類の検知を正常に行えず、エラーが表示されます。
- 用紙幅が揃っていないと、正しく検出できません。
- 用紙の形状や材質によっては、用紙を検出できない場合があります。
- 直前に使用した用紙幅が設定されます。

### ✓ 関連情報


- [用紙自動検知](#)

<sup>1</sup> 結果によっては、再度給紙動作を行う場合があります。

## 用紙自動検知機能を使用する

- >> プリンターのボタンを使用して用紙情報を調整する
- >> プリンタ設定ツールを使用して用紙情報を調整する

### プリンターのボタンを使用して用紙情報を調整する

↓を約 5 秒間長押しします。

検出が完了すると、検出された用紙情報がプリンターに設定されます。

### プリンタ設定ツールを使用して用紙情報を調整する

1. 設定するプリンターをパソコンに接続します。
2. プリンター設定ツールを起動します。
  - **Windows 10 の場合：**  
スタート > Brother > Printer Setting Tool をクリックします。
  - **Windows 8.1 の場合：**  
アプリ画面の Printer Setting Tool アイコンをクリックします。
3. **用紙サイズ設定**をクリックします。
4. **編集**または**新規**をクリックします。
5. **用紙自動検知**をクリックします。  
検出が完了すると、検出された用紙情報がプリンターに設定されます。
6. **インポート**をクリックして、結果を用紙サイズ設定に適用します。

### ✓ 関連情報

- [用紙自動検知](#)

## 別売品

- プリンターのその他の部品を清掃する
- ハクリユニットオプションを変更する
- カットオプションを変更する



## プリンターのその他の部品を清掃する

最大限の性能を発揮させるため、プリンターを定期的に清掃することをお勧めします。

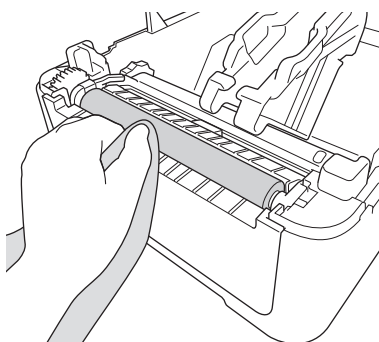
清掃を行う前に、必ずプリンターを電源から切断してください。


- >> ローラー
- >> 印字ヘッド
- >> カッター
- >> ハクリユニット

### ローラー

TD-4210D	PA-PR2-001
----------	------------

イソプロピルアルコールまたはエタノールを含ませた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。ローラーを清掃した後に、糸くずやその他の物質がローラーに残っていないことを確認します。

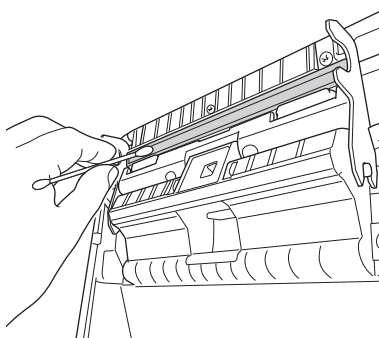



 イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。

### 印字ヘッド

TD-4210D	PA-HU2-001
----------	------------

イソプロピルアルコールまたはエタノールを含ませた、糸くずの出ない布または綿棒で印字ヘッドを拭きます。印字ヘッドは毎月清掃することをお勧めします。



 イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。

### カッター

TD-4210D	PA-CU-001
----------	-----------

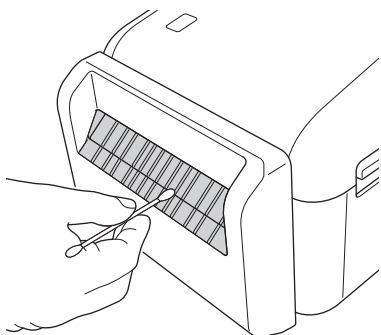
## お願い

- ラベル出カスロットから排出されたラベルは必ず取り除いてください。スロットがふさがれると、ラベルが詰まる恐れがあります。
- ミシン目や折り目付きのラベルの場合、カットの精度は保証できません。

ラベル出カスロットに粘着物が残っていると、ラベル詰まりの原因となることがあります。乾いた綿棒でラベル出カスロットを清掃します。

## 重要

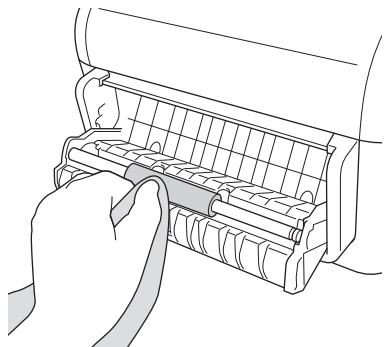
ラベル出カスロットの清掃にアルコールを使用しないでください。



## ハクリユニット

TD-4210D	PA-LP-002
----------	-----------

- イソプロピルアルコールまたはエタノールを含ませた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。ローラーを清掃した後に、糸くずやその他の物質がローラーに残っていないことを確認します。

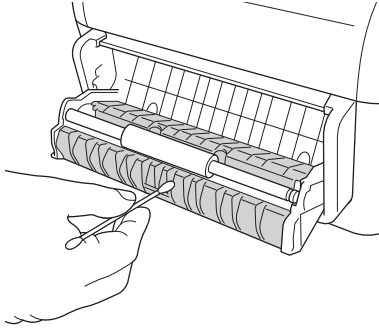


イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。

- ハクリユニットに粘着物が残っていると、ラベル詰まりの原因となることがあります。乾いた綿棒でハクリユニットを清掃します。

## 重要

ハクリユニットの清掃にアルコールを使用しないでください。



---

✓ 関連情報

- 別売品

## ハクリユニットオプションを変更する

ハクリユニットを取り付けた後に、プリンタードライバーのハクリユニットオプションを設定します。

1. 以下のいずれかを行います。
  - **Windows 10 の場合 :**  
スタート > 設定 > デバイス > プリンターをクリックします。設定するプリンターをクリックし、**キューを開く**をクリックします。プリンター > 印刷設定をクリックします。
  - **Windows 8.1 の場合 :**  
アプリ画面で**コントロール パネル**をクリックします。ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンターをクリックします。設定するプリンターを右クリックし、**印刷設定メニュー**をクリックします。
2. **剥離機能を使う**チェックボックスを選択します。
3. **OK** をクリックします。

### ✓ 関連情報

- 別売品

## カットオプションを変更する

カットオプションを使用すると、ラベルの給紙方法とカット方法を指定できます。P-touch Editor を使用しない場合は、プリンタードライバーのプロパティでカットオプションを変更できます。

- 以下のいずれかを行います。
  - Windows 10 の場合：**  
スタート > 設定 > デバイス > プリンターをクリックします。設定するプリンターをクリックし、キューを開くをクリックします。プリンター > 印刷設定をクリックします。
  - Windows 8.1 の場合：**  
アプリ画面でコントロールパネルをクリックします。ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンターをクリックします。設定するプリンターを右クリックし、印刷設定メニューをクリックします。
- 指定枚数ごとにカットチェックボックスを選択し、複数のラベルを印刷するときにカットする位置を選択します。
- 最後をカットチェックボックスを選択します。
- OK をクリックします。

### ラベルカットオプション

オートカット（ラベル1枚ごとにカット）	最後でカット	仕上がりイメージ
消灯	オン	
消灯	消灯	
オン	オンまたはオフ	 

#### ✓ 関連情報

- 別売品

## アフターサービスのご案内

>> ユーザーサポートについて

>> 部品の保有期間について

### ユーザーサポートについて

保証書は本機に同梱されています。販売店・お買い上げ年月日等が記入されているかご確認ください。保証書、保証規定をよくお読みの上、大切に保管してください。

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、お買い上げの販売店、または下記「ブラザーコールセンター」までお問い合わせください。

### ブラザーコールセンター

URL : [support.brother.co.jp](http://support.brother.co.jp)

電話番号 : 0570-061030

受付時間 : 月～土 9:00～12:00 / 13:00～17:00

日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※営業時間、電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。その際はホームページにてお知らせいたします。

※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

### 部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後5年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ✓ 関連情報

- ・ 付録

brother



JPN  
Version A